

# LAB.GRUPPEN

# Lake Controller

# V7.0.0

# Release notes

機能、互換性、及び既知の不具合に関する重要なお知らせ

## Headlines – 新着情報

### 新機能

- Lake XP が導入されました。新しい Contour モジュールでは、各クロスオーバーチャンネル専用の FIR、各出力チャンネルのアレイ・オブチマイゼーション用の FIR、各出力チャンネルのマルチバンドリミッターなど、各モジュールでより多くの機能が追加されました。
- Make Virtual Frame 機能によりワークエリア内にある Frame を Virtual Frame へ変換できます。
- ダイナミック・モジュールラベルが追加されました。これにより、モジュールラベルの一部を残したまま、モジュールのストア/リコールが行えます。
- Lake Load Library 5.2 が追加されました

### 解決した不具合 (ハイライト)

- (#8160) PLM+及び、D シリーズの Flash ドライバーが更新されて、パーシステンス又はプリセットがランダムに失われる不具合を解消しました。



## 目次

<b>Lake Software Release Note</b> .....	3
<b>最新ソフトウェア情報</b> .....	3
<b>テクニカルサポート情報</b> .....	3
<b>Patch Release v7.0.0 – Installer 108 (2020年07月02日)</b> .....	4
<b>Patch Release v6.8.5 – Installer 97 (2019年12月18日)</b> .....	12
<b>Patch Release v6.8.3 – Installer 97 (2019年08月01日)</b> .....	16
<b>Patch Release v6.6.1 – Installer 78 (2017年12月04日)</b> .....	35
<b>Release v6.6.0 – Installer 77 (2017年11月7日)</b> .....	45
<b>Release v6.5.1 – Installer 75 (2017年6月27日)</b> .....	47
<b>Patch Release v6.5.1 – Installer 74 (2016年12月15日)</b> .....	50
<b>Release v6.5.0 – Installer 72 (2016年11月03日)</b> .....	53
<b>Patch Release v6.4.5 – Installer 70 (2016年08月25日)</b> .....	56
<b>Patch Release v6.4.3 – Installer 66 (2016年02月23日)</b> .....	60
<b>Patch Release v6.4.2 – Installer 65 (2015年09月24日)</b> .....	64
<b>Release v6.4.0 – Installer 63 (2015年06月03日)</b> .....	69

---

## Lake Software Release Note

---

この度は、Lake 製品のお買い上げありがとうございます。

このリリースノートには、新しい機能の追加や、修正された不具合の内容、また把握はしていますが解決されていない不具合を記載しております。これらを把握頂く為に、ご一読をお願い致します。

また、追加された新機能や、修正された不具合を反映させる為に、お使いのソフトウェアをアップデートする事をお薦め致します。詳細は「誰がアップグレードすべきか？」のセクションを参照下さい。

---

### 最新ソフトウェア情報

最新情報と新しいソフトウェアは、下記をご覧ください。

<https://www.labgruppen.com/Categories/c/Labgruppen/Downloads>

<https://www.lakeprocessing.com/Categories/c/Lake/Downloads>

Facebook の@lab.gruppen または@Lakeofficial、Twitter の@labgruppenpower または@Lake\_official をフォローして頂けますと最新情報をお届けいたします。

---

### テクニカルサポート情報

操作の詳細につきましては、このリリースに含まれております取扱説明書を参照下さい。

または下記のサポートポータルサイトをご覧ください。

<https://www.labgruppen.com/brand/labgruppen/support>

<https://www.lakeprocessing.com/brand/lake/support>

オンライン・テクニカル情報、FAQ 及びサポート・リクエストは下記をご覧ください。

[https://www.labgruppen.com/brand/labgruppen/support#googtrans\(en|en\)](https://www.labgruppen.com/brand/labgruppen/support#googtrans(en|en))

**Patch Release v7.0.0 – Installer 108 (2020 年 07 月 02 日)**

## オーバーオール（全般）

リリース v7.0.0 では、Lake XP モジュールを実行する機能が追加されました。これは、拡張したプロセッシングを提供する新しいタイプのモジュールです。このドキュメントの後半にある Lake XP の詳細を参照してください。

このインストーラーには新しい Firmware と Lake Controller ソフトウェアが含まれています。Firmware 更新後、PLM + および D シリーズでは新しい XP1way、XP2way、XP3way、および XP4way モジュール（Default Module の「Contour XP」フォルダーの下にあります）および他のソースから取得した Lake XP に基づく Speaker Presets をリコールすることができます。

PLM シリーズ、LM シリーズは XP Module がロードされていない PLM+、D シリーズと同様の機能を利用することができます。

## 誰がアップグレードすべきですか？

Lake XP で提供される拡張プロセッシングを利用したい方、または Lake Load Library 5.20 の一部のプリセットを使用したいすべての人。

Component	Version	New	Comment
<b>Installer</b>	108	X	
<b>Lake Controller</b>	7.0.0.501	X	Commit #32034cb75
<b>D Series Lake Firmware</b>	Bundle 00.04.22	X	
ARM	c11208d5c	X	
DSP	c11208d5c	X	
FPGA	97		
DICO	1.2.23, PSU		D80, D120, D200
DSPA	1.2.6		D10, D20, D40
Dante	1.1.7		
Safe Image	0.28	X	
<b>PLM+ Series Firmware</b>	Bundle 00.04.2	X	
ARM	c11208d5c	X	
DSP	c11208d5c	X	
FPGA	97		
Front	4.2.12	X	
DICO	1.2.23, PSU	X	PLM12K44, PLM20K44
DSPA	1.2.6		PLM5K44



Lake Controller v7.0.0 – Release Notes

Dante	1.1.7		
Safe Image	0.28	X	
<b>PLM Series Firmware (and OEM)</b>	Bundle 00.05.30	X	
ARM	c11208d5c	X	
FPGA	41		
Front	1.9.2		
Amp	0.14.5, PSU		
Dante	3.0.1.48		
<b>PLM Safe Mode Image</b>	0.03 (label 99.03)	See separate instructions section	
<b>LM Series Firmware</b>	Bundle 00.03.06	X	
ARM	f037c73a9	X	
FPGA	1058		
Front	2.2.2		
Dante	3.0.1.48		
<b>LM Safe Mode Image</b>	0.02 (label 99.02)	See separate instructions section	
<b>MY8-LAKE Firmware</b>	Bundle 00.04.22	X	
ARM	c11208d5c	X	
DSP	c11208d5c	X	
FPGA	R6041		
<b>Lake Firmware Update Utilities</b>	7.0.0.501	X	Commit #32034cb75
<b>Preset Manager Utilities</b>			
Preset Manager	7.0.0.501	X	Commit #32034cb75
LM Series	7.0.0.7	X	Commit #f037c73a9
<b>Analyzer Integration</b>			
Live-Capture / AudioClient	1.2 / 1.0		
Smaart v7 / Di	1.2		
<b>Third Part applications</b>			From Audinate (Win7 or later required, otherwise older versions are installed)
DAPI	4.1.0.1		
Dante Discovery	1.2.2.3		
Dante Control & Monitoring	4.0.2.1		
Lake Controller API	4b		
<b>Lake LoadLibrary™</b>	5.2	X	See separate release note
<b>Documentation</b>			
Lake Controller Operation Manual	1.7	X	
D Series Operation Manual & QSG	3.0.4		Not updated with latest features
PLM+ Series Operation Manual & QSG	3.0.4		Not updated with latest features



## Lake Controller v7.0.0 – Release Notes

PLM Series Operation Manual & QSG	1.3.5	
LM Series Operation Manual & QSG	1.3.5	
MY8-LAKE Owner's Manual	1.0	
Lake Network Configuration Guide	1.1.4	

---



### インストーラーのソフトウェアとファームウェアの互換性

このバージョンでは、D シリーズ Lake、PLM+、PLM、20000DP、LM シリーズ、MY8-LAKE デバイスがサポートされています。必要な Firmware(DSP)のバージョンは、このパッケージに含まれており、同梱の Lake Update Utility でアップデートすることが出来ます。必要な Firmware のバージョンは次の通りです。

Product	Minimum firmware version	In release
D Series Lake	4.22	Installer 108
PLM+	4.22	Installer 108
PLM Series / 20000 DP	5.30	Installer 108
LM Series	3.30	Installer 108
MY8-LAKE	4.22	Installer 108

### インストーラーのソフトウェアとファームウェアの互換性

このリリースに含まれている Firmware は、**v7.0.0** より前の **Lake Controller v5.x** または **v6.x** リリースでは動作しません（インストーラー**108**） v6.0 以降、Dolby Lake Processor(DLP)、Lake Contour Pro26、MESA Quad EQ はサポートしていません。ご使用になられる場合には v5xバージョンの Lake Controller をお使い下さい。

### DLM – Direct Lake Messaging (3rd party protocol)

このリリースの Firmware バンドルは、DLM プロトコル v3.4 の機能と互換性があります。

### CAFÉ and Amplify

このリリースの Firmware バンドルは、CAFÉ v1.4.4 及び v1.3.x以前と互換性があります。

また、この Firmware は、Amplify 0.1.xと互換性があります。

### Lake Controller のシステムファイル、モジュールファイルの下位互換性

このバージョンでストアされるファイルは以下との互換性があります。

File type	Minimum LC version	In release
System files	7.0.0	Installer 108
Module files	7.0.0	Installer 108
Overlay files	7.0.0	Installer 108

以前の Lake Controller でストアされているファイルは、新しいバージョンでリコールすることができます。また、ファイルによっては自動的に新しいバージョン用に変換されます。

### インストール

このリリースは、新しい Lake Controller フォルダーにインストールする必要がありますが、以前にインストールしたバージョンと並行してインストールする事を推奨しております。

## 新機能

---

### Lake XP Contour Mode

Lake XP (Extended Processing) Contour Module が、PLM + および D シリーズで利用可能になりました。この新しいモジュールタイプには、Lake Controller 6.8.x 以前に比べていくつかの利点があります。

- FIR をサポートする、独立したアレイ・オプチマイゼーション専用フィルターを利用できるようになりました。モジュールがロックされている状態でも利用可能です。
- 各出力に、FIR をサポートする、設定可能なクロスオーバー。
- 各出力に、最大 3 つの独立した周波数帯域をサポートするマルチバンドリミッター。
- クロスオーバーEQ とは別に非表示やロックを行うことができる、「Pre-Output EQ」と呼ばれる、すべての出力に共通の独立したフィルター。

XP Module は XP1way, XP2way, XP3way 及び XP4way が利用できます。詳細は別紙をご参照ください。

### Dynamic Module Label

モジュールラベルを Static (静的) と Dynamic (動的) に分割できるようになりました。モジュールのリコール中にラベルの Dynamic のみが置き換えられます。この機能により、(一部分) Static でシステムでの機能を表し、(一部分) Dynamic で実行中のプリセットに対応するラベルをモジュールに付けることができます。リコール中 (およびモジュールファイルを保存する場合も) Dynamic 部分のみが変更されます。

詳細は別紙を参照ください。

### Make Virtual Frame

オンラインまたはオフラインのフレームを Virtual Frame に変換する機能が追加されました。この機能は、Copy/Paste/Replace メニューから利用できます。Frame を Virtual にすると、Dante デバイス名は元のデバイスから保持されないため、Dante デバイス名の重複を回避することが出来ます。新しい名前は Virtual Frame メニューからワークエリアで取得した新しい Virtual Frame へ作成されます。

### Display Window サイズとポジションの改善

起動時にフルスクリーンモードに設定されている場合、Lake コントローラーはウィンドウモードに自動的に切り替えて起動するように提案します。Lake Controller ウィンドウの位置もセッション間で記憶されるようになりました。



注意：Lake Controller が使用できなくなったセカンダリディスプレイで実行されていた場合、プログラムはその位置から開始されます（画面の外側にあります）。これは、iC.ini ファイルの WINDOW\_LEFT および WINDOW\_TOP エントリを削除することで修正されます。

### Custom Virtual Frames

Virtual Frame をカスタマイズする機能が追加されました。

標準の Virtual Frame を変更して上書き保存することにより、

任意のデフォルト構成を持つフレームに置き換えることができます。

詳細な手順については別途「Virtual Frames Customization Guide」をご参照ください。

### AES Termination と Iso-float Configuration

AES Termination と Iso-float Configuration がオフライン上や Virtual Frame でも設定できるようになりました。

### ネットワーク選択時のダイアログが変更されました

Lake Controller が 2 つ以上の有効なネットワークインターフェイスで起動したときに表示されるネットワーク選択ダイアログは、アクティブなネットワークカードを最初にリストするように更新されました。また、オフラインモードで開始したい場合は Esc キー、矢印キーを使用して使用するネットワークカードを選択して Enter キーでアプリケーションを起動することもできます。

### Modules Menu Module Size

Scrollbar / Modules メニューにリストされているモジュール数がワークエリアで表示されている数（2 つのプロセッサを使うプリセットではワークエリアに表示されるモジュールは 1 つ少なくなります）と同じスペースで表示するようになり視認性が向上しました。



バージョン 6.8.5 まで



バージョン 7.0.0 から

### 電圧/電流プローブの拡張

PLM12K44、PLM20K44、D80:4L、D120:4L および D200:4L の場合、Dante を介して最大 8 つの電圧/電流出カプローブを使用できます。詳細については、DLM（サードパーティ）プロトコルのドキュメントを参照してください。

### 解決された不具合

Key	Components	Description
		重要な不具合の修正内容
#8048	Lake Controller	Win10(Surface Pro4)で LC を初めて起動する際にフリーズする不具合
#7890	Lake Controller	1 つのチャンネルが未使用の場合、Global Output Mute が機能しなかった不具合
#7829	PLM+ / D Series	Force で選択されたデバイスのインプットが Empty の場合にアナログ入力が正しく選択されなかった不具合
#8160	PLM+ / D Series	Flash Driver の更新 プリセットが不定期に無くなってしまう不具合

## 確認されている不具合（未修整）

Key	Components	Description
#8335	PLM+ / D Series Dante	Dante Controller のデバイスロックが有効で、IP Configuration/Slave Only の変更が行われた場合、BII は Dante Needs Service に入る不具合
#8345	PLM+ / D Series Dante	Dante デバイスのロックが有効になっているとシステムファイルを読み込めない不具合

## Patch Release v6.8.5 – Installer 97 (2019 年 12 月 18 日)

### 概要

Patch Release v6.8.5 では、ワークエリア上のすべてのモジュールのミュートをグローバルに制御する機能が追加されています。

### 誰がアップグレードすべきですか？

モジュールミュートをグローバルに制御する機能を求めているか、Lake LoadLibrary 4.00 の一部のプリセットを使用したいすべての人が対象です。

Component	Version	New	Comment
<b>Installer</b>	97	X	
<b>Lake Controller</b>	6.8.5.16	X	Commit #5329efb5a
<b>D Series Lake Firmware</b>	Bundle 00.03.38	X	D80, D120, D200 D10, D20, D40
ARM	5329efb5a	X	
DSP	5329efb5a	X	
FPGA	97		
DICO	1.2.20, PSU		
DSPA	1.2.6		
Dante	1.1.7		
Safe Image	0.27		
<b>PLM+ Series Firmware</b>	Bundle 00.03.38	X	PLM12K44, PLM20K44 PLM5K44
ARM	5329efb5a	X	
DSP	5329efb5a	X	
FPGA	97		
Front	4.2.11		
DICO	1.2.20, PSU		
DSPA	1.2.6		
Dante	1.1.7		
Safe Image	0.27		
<b>PLM Series Firmware (and OEM)</b>	Bundle 00.05.04	X	
ARM	5.04 (0759b068c)	X	
FPGA	41		
Front	1.9.2		
Amp	0.14.5, PSU		
Dante	3.0.1.48		
<b>PLM Safe Mode Image</b>	0.03 (label 99.03)		See separate instructions section



<b>LM Series Firmware</b>	Bundle 00.03.06	X	
ARM	3.06 (d46187531)	X	
FPGA	1058	X	
Front	2.2.2		
Dante	3.0.1.48		
<b>LM Safe Mode Image</b>	0.02 (label 99.02)	See separate instructions section	
<b>MY8-LAKE Firmware</b>	Bundle 00.03.38	X	
ARM	5329efb5a	X	
DSP	5329efb5a	X	
FPGA	R6041		
<b>Lake Firmware Update Utilities</b>	6.8.5.16	X	Commit #5329efb5a
<b>Preset Manager Utilities</b>	6.8.5.16	X	Commit #5329efb5a
Preset Manager	6.8.5.0	X	Commit #d46187531
LM Series			
<b>Analyzer Integration</b>			
Live-Capture / AudioClient	1.2 / 1.0		
Smaart v7 / Di	1.2		
<b>Third Part applications</b>			From Audinate (Win7 or later required, otherwise older versions are installed)
DAPI	4.1.0.1		
Dante Discovery	1.2.2.3		
Dante Control & Monitoring	4.0.2.1		
Lake Controller API	4b		
<b>Lake LoadLibrary™</b>	4.00	X	See separate release note
<b>Documentation</b>			
Lake Controller Operation Manual	1.6.1		Not updated with latest features
D Series Operation Manual & QSG	3.0.4		Not updated with latest features
PLM+ Series Operation Manual & QSG	3.0.4		Not updated with latest features
PLM Series Operation Manual & QSG	1.3.5		
LM Series Operation Manual & QSG	1.3.5		
MY8-LAKE Owner's Manual	1.0		
Lake Network Configuration Guide	1.1.4		



## インストーラーのソフトウェアとファームウェアの互換性

このバージョンでは、D シリーズ Lake、PLM+、PLM、20000DP、LM シリーズ、MY8-LAKE デバイスがサポートされています。必要な Firmware(DSP)のバージョンは、このパッケージに含まれており、同梱の Lake Update Utility でアップデートすることが出来ます。必要な Firmware のバージョンは次の通りです。

Product	Minimum firmware version	In release
D Series Lake	3.38	Installer 97
PLM+	3.38	Installer 97
PLM Series / 20000 DP	5.04	Installer 97
LM Series	3.06	Installer 97
MY8-LAKE	3.38	Installer 97

## インストーラーのソフトウェアとファームウェアの互換性」

このリリース付属の Firmware は、v6.8.2(Installer88)以前の Lake Controller v.5×、または v6.xでは動作しません。v6.0以降、Dolby Lake Processor(DLP)、Lake Contour Pro26、MESA Quad EQ はサポートしておりません。これらをご使用になられる場合には v5×バージョンの最新の Lake Controller をお使い下さい。

## DLM – Direct Lake Messaging (3rd party protocol)

このリリースの Firmware バンドルは、DLM プロトコル v3.4 の機能と互換性があります。

## CAFÉ and Amplify

このリリースの Firmware バンドルは、CAFÉ v1.4.3 及び v1.3.x以前と互換性があります。また、この Firmware は、Amplify 0.1.xと互換性があります。

## Lake Controller のシステムファイル、モジュールファイルの下位互換性

このバージョンでストアされるファイルは以下との互換性があります。

File type	Minimum LC version	In release
System files	6.8.5	Installer 97
Module files	6.8.5	Installer 97
Overlay files	6.8.5	Installer 97

以前の Lake Controller でストアされているファイルは、新しいバージョンでリコールすることができます。また、ファイルによっては自動的に新しいバージョン用に変換されます。

## インストール

このリリースは、新しい Lake Controller フォルダにインストールする必要がありますが、以前にインストールしたバージョンと並行してインストールする事を推奨しております。

## 新機能

### Installer 97 (v6.8.5)

#### Lake Controller

・グローバルミュートコントロール機能がモジュールのインプット・アウトプットMute/Unmuteの選択スイッチが追加されました。

All page -> Global Events & Control -> Control

- Module Input Mute
- Module Output Mute

- ・グローバルミュートコントロールはワークエリアに表示されているすべてのモジュールに対して有効となります。（グループチャンネルには適用されません）
- ・オフライン・バーチャル・モジュールにもグローバル・パワーチャンネル・ミュートコントロールが有効。
- ・Global Power Channel Mute Controlが削除されました。（Global Mute Controlに統合されました）
- ・Product Lock Configuration プロダクトロック・コンフィギュレーション
- ・モジュールがロックされていない場合にはProduct Lock Configurationが利用出来ます。（モジュールがロックされている場合には利用できません。）

#### Lake LoadLibrary 4.00

新たにAdamson, Turbosoundや他のスピーカーのプリセットが追加されました。

（Lake LoadLibrary 4.00にドキュメントに詳細を記載）

### Installer 92 (v6.8.4)

#### LM Series

LMシリーズ（Contourモード）でFIR Moduleのプリセットをリコール出来るようになりました。

#### Lake Controller

- ・APIのExtended controlが追加されました。IControl4b. 別紙参照してください。

#### Lake LoadLibrary 3.20

HK AudioとDynaudioのLoad Libraryが追加されました

---

## Patch Release v6.8.3 – Installer 97 (2019 年 08 月 01 日)

---

### 概要

Lake Controller のパッチ・リリース v6.8.3 では、リリース v6.8.2 のクリティカルな不具合を修正しています。

### アップグレード

・リリース v6.8.2 では、「EQ ビュー」がフリーズしたり、「Amplifier Event & Control ビュー」でエディット出来ないプロパティがある不具合を生じますので、v6.8.2 からアップデートすることを推奨します。

### **Installer 91 (v6.8.3)**

新機能の追加はありません。不具合修正を行いました。

### **Installer 90 (v6.8.2)**

新機能の追加はありません。不具合修正を行いました。

### **Installer 88 (v6.8.2)**

- ・ PLM+ / D シリーズ
  - ・ PLM+ と D シリーズで、Dante の IP アドレスを個別に設定できるようになりました。
  - ・ Lake Controller から Lake の IP アドレスと Dante の IP アドレスが別々に設定できるようになりました。
  - ・ Dante のデュアル・リダンダンシーが有効になっている場合は、Primary と Secondary を個別に設定できるようになりました。
  - ・ Lake の Primary IP アドレスは Auto, DHCP, Fixed に設定ができます。Secondary は常に Auto の設定です。
  - ・ Dante の Primary IP アドレスと Secondary の IP アドレスは、Auto, DHCP, Fixed に設定ができます。
- ※Firmware をアップデートすると、デバイス内の設定は新しい Firmware 向けに変換されアップデート前と同じ設定のままですが、Lake Controller の表示は新しいバージョンの表示方法に変更されます。
- ※Firmware を以前のバージョンにダウングレードする場合には、Dante Secondary の IP アドレスを Auto に設定する必要があります。

**【Note】 Dante Controller からデバイスの Dante IP アドレス変更は制限されています。**

- ・ Dante の Primary と Secondary のステータスが Lake Controller に表示されるようになりました。
- ・ Lake Controller でデュアル・リダンダンシーを有効にしている時、「I/O Config」画面の「Dante Configuration」から Primary と Secondary の Receive ステータスを確認することができるようになりました。

**【Note】 Primary または Secondary が切断されている場合に表示される警告やフォルトは、ここでは表示されません。**



## Lake Controller

- PLM+と D シリーズ用に、「I/O Config」の「Technical Data」メニューが更新されました。
- PLM、LM、MY8-LAKE の「Technical Data」メニューも変更されていますが、これらのシリーズでは、Lake の IP アドレスと Dante の IP アドレスを個別に設定できません。
- モジュールをグループにアサインするプロセスが大幅に改善されました。
- Copy/Paste : 1 つのモジュールから別のモジュールにグループ・アサインをコピーすることができるようになりました。Group メニューでモジュールを選択し、「Copy/ Paste」ボタンをタップ、次に「Copy Assignment」をタップ、アサインをコピーしたいモジュールをタップし、「Paste Assignment」をタップすると、1 つ目のモジュールのグループ・アサインがコピーされます。
- 左クリックしながらドラッグして選択する黄色い長方形を使ってモジュールを一括してグループにアサインすることができるようになりました。アサインしたい Group アイコンをタップした後、左クリックしながらドラッグして黄色い長方形でアサインしたいモジュールを選択します。「Assign」ボタンをタップしてアサイン、「De-assign」ボタンをタップしてアサインを解除します。
- グループ・アサインの確認を大幅に改善しました。
- Group メニューでワークエリアにあるモジュールを選択すると、そのモジュールがアサインされているグループ・アイコンが強調表示(ワークエリア上とスクロールバー)されます。
- ワークエリアでグループ・アイコンを選択すると、そのグループにアサインされている全てのモジュールが強調表示されます。
- Group メニューで、ワークエリアで使用しているアイコンのスクロールバー内のボックスを タップすると、ワークエリア内で、そのグループにアサインされている全てのモジュールが 強調表示されます。
- Icon Control メニューで、一括選択ができるようになりました。
- ワークエリアのモジュールとグループを一括で選択し、Icon メーターの有効/無効の切替えができるようになりました。一括で選択している時、「Meter On/Off」ボタンで切替ます。
- ワークエリアのモジュールとグループを一括で選択し、アイコンのサイズの変更ができるようになりました。選択したアイコンはサイズのボタンをタップすると一括して変更されます。
- Module メニューで、ワークエリアにあるモジュールのスクロールバー内のボックスをタップすると、ワークエリア上のモジュールアイコンが強調表示されるようになりました。

**【Note】 LM Mesa モジュールの場合、A/B と C/D のペアで強調表示されます。**

- 「Network」メニューから「Load Ctrl Plugins」ボタンをタップして全てのコントロール・プラグインを読み込む事ができるようになりました。この操作により、コントロール・プラグインがプラグイン・フォルダーに読み込まれます。

**【Note】** 以前はキーボードで「Ctrl+L」を押すことで使用できた機能です。  
本バージョンではキーボード・ショートカットが有効になっていても機能します。



• Lake Controller を複数のネットワーク・インターフェイス・カードを搭載した PC で起動した時に表示されるネットワークの選択画面では、ダブルクリックで選択ができるようになりました。

### Lake Load Library 3.19

- TANNOY と L-Acoustics の新しいスピーカーのプリセットを追加しました。
- 追加されたスピーカー・プリセットにつきましては、別紙の「Load Library リリースノート」を参照下さい。

### Installer 87 (v6.8.1)

#### Lake Controller

• 新しいアプリケーション・プログラミング・インターフェイス。Lake Controller 以外からのシステム情報の読み取りアクセスのための IControl4 の詳細については【付表 A】を参照下さい。

【付表 A】 IControl4 は以下のパラメータの読み取りアクセスを可能にします。

- System
  - Current System Name(現在リコールされているシステム名)
- Frames
  - Frame Key(動作させるためのユニークなハンドル)
  - Frame Label
  - Frame ID(Lake Controller に表示される Frame ID)
  - Frame Type
  - AES Termination
  - Online status
- Modules
  - Frame に含まれる module 数
  - Module Label
  - Base config name
  - Module の配置されているワークエリア・ページの Label
  - Module にアサインされた Group
  - Module の Overlay 数
  - Overlay Labels
  - Overlay Bypassed
  - Overlay Properties
  - Overlay Type
  - Input Gain
  - Input Delay
  - Input Polarity
  - Input Mute
  - Module Output 数

- Module Output Label
- Output Gain
- Output Delay
- Output Polarity
- Output Mute
- Input Mixer のチャンネル数
- Mixer Input Gain
- Mixer Router のプライオリティ数
- Mixer Router のプライオリティ・ソース
- Mixer Router のプライオリティ選択
- Frame Outputs
  - Output のタイプ
  - Power Output Polarity
  - Power Output Mute
  - Power Output LoadSmart のキャビネット数
  - Power Output に対する Input の DSP チャンネル
  - Power Output MoM(数値解析)
- Frame Inputs
  - Module Output に対する DSP チャンネル
  - Module ごとの DSP チャンネル
  - DSP channel Label
  - Input Source の接続先
  - 特定の Source ごとの Input 数
  - Input の名前
- Groups
  - 現在の System で使われている Group
  - Group Label • Group ごとの Overlay
  - Overlay Label
  - Overlay Bypassed
  - Overlay Propaties
  - Overlay Type
  - Input Gain
  - Input Delay
  - Output ナンバー
  - Output Gain
  - Output Delay
  - 特定の Group にアサインされている Module

詳細につきましては、必要に応じてパッケージに含まれる別のドキュメントを参照下さい。

## 解決済の不具合

### Installer 97(v6.8.5)

Key	Components	Description
<i>Major fixes</i>		
#7654	PLM+, D Series, MY8-LAKE	DSPバッファ処理の安定性が向上しました。

### Installer 92 (v6.8.4)

Key	Components	Description
<i>Major fixes</i>		
#7371	Lake Controller	[グループ]メニューでモジュールのEQビューに移動すると、最後に選択したグループに移動します。
#7577	LM	結合されたA / Bモジュールに対してルーターがミュートされていない場合でも、入力ルーターのミュート障害が表示されます。

### Installer 91 (v6.8.3)

Key	Components	Description
<i>Major fixes</i>		
#7308	Lake Controller	「Amplifier Event & Control」のアンプゲイン及び ISVPL のレベル設定に関する不具合の修正。
#7309	Lake Controller	EQ ビュー画面でメニューバーのサブメニューから Exit すると EQ ビュー が反応しなくなる。
#7310	Lake Controller	「Amplifier Event & Control」の Load Smart の設定にエディットに関する不 具合の修正。

### Installer 90 (v6.8.2)

Key	Components	Description
<i>Major fixes</i>		
#7304	LM	LMデバイスはLake Controller 6.8.2の古いファームウェアを報告しなくなりました



### Installer 88 (v6.8.2)

Key	Components	Description
<b>Major fixes</b>		
#7090	Lake Controller	PLM +およびDシリーズでのデュアルリダンダンシーでは、Danteプライマリが失われたときに「入力なし」エラーが表示されます。
#7089	Lake Controller	LimiterMaxメニュー内では、LimiterMax EXITボタンはオレンジ色に表示されません。
#7124	PresetManager	既に使用されている位置にプリセットをコピーすると、PresetManagerがフリーズします。
<b>Minor fixes</b>		
#7175	LakeUpdate	LakeUpdateユーティリティ内からのDanteサービスのNICセクションの改善。
#7214	DLM (3PP)	「Dev.Fuse.TypeDesired」を追加しました。

### Installer 87 (v6.8.1)

Key	Components	Description
<b>Minor fixes</b>		
#1505	Lake Controller	「アンプのイベントと制御」テキストがレベル制限画面に表示されます
#7089	Lake Controller	LimiterMaxコンフィグ内にある場合、LimiterMax EXITボタンはオレンジ色ではありません

### Installer 86 (v6.8.0)

Key	Components	Description
<b>Critical fixes</b>		
#6946	PLM+, D Series, MY8-LAKE	Classic 4way / 4auxモジュール (CC7) の散発的なDSPチャンネルシフトの問題
#7038	PLM+, D Series	FramePresetのリコールは、4番目のDSPチャンネルの正しいPowerChannel Dataをリコールしない
<b>Major fixes</b>		
#6951	Control Plugin	最初の読み込みで常に2つのインスタンスが作成されます
#6982, #6952	Control Plugin	プラグインdllにv2とv3の両方のInterfaceが含まれている場合、v6.7.2 Alpha 1ではv2Interfaceのみがロードさ

		れます（予想どおりv3はロードされません）。ロードの順序を逆にします。
#6998	LoadSmart	グローバル検証の失敗後のLoadSmartフォローアップ検証はログファイルに記録されません
#6987	PresetManager	v6.7.1のPresetManagerは、プリセットバンクファイルを複数のフレームに同時に送信できません
#6999	EventLog	LCが正常に終了するときだけでなく、間隔でイベントログを書き込みます。注：iC.iniファイルから保存間隔を数秒で設定できます（0はバックグラウンド保存を無効にし、以前と同様にプログラム終了時にのみ保存します）。
#7004	RPM	すべてのISVPL値がロックされると、RPMモードに「-」が表示されます
#6950	RPM	カスタムRPMがデフォルトで誤って2回設定される
#7010	LakeUpdate	Danteの更新が失敗した場合、ファームウェアをアップグレードした後、空のメッセージボックス（OKのみ）
#6965	LoadLibrary	TannoyのSubwooferが適切なクロスオーバー周波数で設定されるようになりました
#7016	LakeUpdate	Danteバージョンが正しく更新されていないにも関わらず、Lake Updateに緑色のチェックマークが表示される
#6758	EventLog, GSI	システムにアクティブな障害がない場合のGSI障害レポート
#6744	EventLog, GSI	Digswitchオプションを介してAES入力を強制しても、「入力なし」障害は発生しません。これは、入力構成メニューからトリガーされた場合に表示されます
<b>Minor fixes</b>		
#7012	RPM	デバイスがスタンバイ状態のときにISVPLを設定すると、デバイスの電源を入れたときにLCで正しい[実際の]ISVPL値が取得されませんが、実際のデバイスには正しい値が存在します。
#7073	EventLog, GSI	GSIをクリックすると、スクロールバーの背後にあるオブジェクトが選択されます
#7052	EventLog, GSI	グローバルイベントとコントロールがGSIを介して有効になっている場合、LCは背景を暗くしません











- Lake Controller : MY8-LAKE 用の簡易化ルーティング・オプション
- Lake Controller : MY8-LAKE 用のイベント・ログ
- Documentation 6.8.2 : Lake Controller 取扱説明書には新機能の記述はありません
- Documentation 6.8.2 : PLM+取扱説明書及び QSG には追加された機能の記述はありません
- Documentation 6.8.2 : D シリーズ取扱説明書及び QSG には追加された機能の記述はありません

## 把握している不具合

### 把握している Lake Controller と Firmware の不具合

Key	Components	Description
#4401	LC, Dante, PLM, LM	Danteデバイス名がLake Controllerから変更されると、デバイスがオンラインに戻る前に数秒間オフラインになることがあります。
#6528	Synchronization	EQ /レベルビューから解決すると、OOSのフレームが解決されない場合があります
#6171	LM FW	プライマリクロックが接続されたAESを使用しない場合、LMシリーズに破損したDanteクロックがあります <b>注意：</b> この状態では、モジュールに警告は表示されません。 <b>回避策：</b> 受信AESをプライマリクロックにロックします。
#6651	Synchronization	eqフィルターが削除され、新しいフィルターが追加された場合の大規模システムでのSlowSyncになります。 <b>回避策：</b> システムファイルを保存し、このシステムファイルを呼び出すと、FastSyncが再び機能します。
#578	LC	モジュールBにロードされたクラシック3ウェイモジュールは、低チャンネルのクロスオーバーページに誤ったチャンネル名を表示しません（LowではなくHighを表示）。
#1492	LC	LoadSmart機能のCable DataはCopy/Pasteアクション中にコピーされません。
#1386	LC, Multiple Controllers	複数のコントローラーを使用すると、2 auxモジュールファイルはPrimaryとSecondary間でEQ AUXタブの変更を同期しません。 <b>回避策：</b> 代わりに3-auxモジュールファイルを使用するか、Primary Controllerから必要なフィルターを追加します。
#1431	LC, Multiple Controllers	Secondary ControllerからPrimary Controllerへの接続が失われた場合、イベントとコント

		<p>ロールのポップアップ値はセカンダリコントローラーから編集できますが、これらの変更はフレームに到達せず、Primary Controllerへの接続が再び確立されると、Secondaryで行われたすべての変更が失われます</p>
#523, #667, #668,	LC, Multiple Controllers	<p>複数のSecondary Lake Controllerを備えたシステムでは、通信の問題が発生します。Secondary Controllerには、いくつかの小さなセキュリティ問題もあります。</p>
#830, #1665	LC, Supermodules	<p>モジュールが部分的にスタンバイまたはオフラインの場合、スーパーモジュールは作業領域に表示しません。</p> <p><b>回避策：</b>すべてのフレームがオンラインであることを「すべてのページ」で再確認してください。</p>
#1230	LC, Supermodules	<p>AおよびBモジュールからの2-wayを組み合わせると、スーパーモジュールに問題が発生する可能性があります。</p>
#6874	AES67	<p>AES67の状態が変更されると、バッチ置換に時間がかかる</p>
#6957	DDM, System Recall	<p>1つ以上のデバイスがDanteドメインに登録されている場合、Lake Controller Systemファイルのリコールが失敗することがあります</p> <p><b>回避策：</b> Lake Controllerシステムファイルのリコールに進む前にデバイスの登録を解除し、リコールの完了後にデバイスを再度登録します。</p>
#6956	DDM, Dante	<p>PLM + / Dシリーズは、警告を表示してDante機能を無効にすることができます。</p> <p><b>回避策：</b>主電源を切って手動でデバイスの電源を入れ直します。</p>
#6955	DDM, Firmware Update	<p>LakeUpdateユーティリティでファームウェアを更新できるのは、DDM非管理デバイスのみです。</p> <p><b>回避策：</b>ファームウェアの更新前にデバイスの登録を解除します。</p>

## FAQ & テクニカルノート

以前のバージョンの Lake Controller(v6.5.x, v6.6.x)で PLM+, D シリーズの Dante 機能を使う場合

以下のセクションは、以前のバージョンの Lake Controller(v6.5.x, v6.6.x)を使い、PLM+, D シリーズの Dante 機能を使用する必要のあるユーザーにのみ適用されます。v6.7.1 以降をお使い頂くユーザーは、このセクションは無視して下さい。

<b>D Series Lake Firmware</b> <b>(Dante compatibility update, ARM see FAQ section) DSP</b>  FPGA DICO DSPA Dante Safe Image	Bundle 00.02.99 c5aaf10c fe61babc2 97 1.2.12, PSU 1.1.6 1.0.188 0.27	D80, D120, D200 D10, D20, D40 Compatible with BII HW Rev. 4
<b>PLM+ Series Firmware</b> <b>(Dante compatibility update, ARM see FAQ section) DSP</b>  FPGA Front DICO DSPA Dante Safe Image	Bundle 00.02.99 c5aaf10c fe61babc2 97 4.2.11 1.2.12, PSU 1.1.6 1.0.188 0.27	PLM12K44, PLM20K44 PLM5K44 Compatible with BII HW Rev. 4

### 《背景》

PLM+/D シリーズのデバイスの Dante 機能に関する Brooklyn ハードウェア・リビジョンの変更がありました。新しいハードウェア・リビジョンの製品は、2019 年第 1 四半期に出荷を開始します。以下の手順は、v6.7.1 以前のバージョンの Lake Controller で、Dante 機能を使用する場合の、アップデートの手順です。また、v6.5.0 より以前のバージョンの Lake Controller で PLM+/D シリーズの Dante 機能を使う場合には、CARENTE@musictribe.com までご連絡下さい。PLM+及び D シリーズを、Lake Controller v6.5.0 – v6.6.1 のインストーラーに含まれるファームウェアにダウングレードしようとする、ファームウェアの更新に失敗します。Dante のバージョンと Lake デバイスのファームウェア・バージョンに不一致が発生するためです(下図)。これを解消するためには以下の手順に従って下さい。

《PLM+/D シリーズの Dante 機能を、以前のバージョンの Lake Controller(v6.5.0 – v6.6.1)で使う場合》

1. Lake Controller v6.7.1 インストーラー83 以降をダウンロードし、PC にインストールして下さい。
2. 全ての PLM+/D シリーズのデバイスをファームウェア v3.32 以降にアップデートして下さい。  
※アップデートの手順は 2 回必要になります。
3. 全ての PLM+/D シリーズのデバイスを Lake Controller v6.7.1 インストーラー83 に含まれるファームウェア バージョン 2.99 にダウングレードして下さい。
4. Lake Controller v6.5.0 – v6.6.1 に含まれるファームウェアに更新出来ます。

## AES67 クイック・スタート・ガイド

1. v6.7.0 以降の Lake Controller をインストールして下さい。
2. v3.10.0.19 以降の Dante Controller をインストールして下さい。
3. 「Lake Update」を使い、デバイスの Firmware をアップデートして下さい。
4. Lake Controller を起動し、デバイスをワークエリアに移動して下さい。
5. 「Technical data」画面で、ワークエリアに移動した全ての PLM+/D シリーズのデバイスを「Slave Only」に設定します。デバイスの主電源を切ってから約 10 秒間待ち、再起動させます。
6. 「I/O Config」の「Dante Configuration」画面を開きます。
7. 「Enable Dante」ボタンを押します。※これまで同様に、デバイスはネットワークオーディオに対応します。
8. 「Enable AES67」ボタンを押します。これにより、BII(Audinate 社 Dante モジュール)で AES67 が有効になります。また、この時デバイスが短い時間オフラインになりますが自動的にオンラインに復帰します。
9. AES67 トランスミッターを起動します。(例：Q-SYS)
10. Dante Controller を起動します。
11. Dante Controller から PLM+/D シリーズに対し、AES67 トランスミッターからの AES67 サブスクリプションの設定をします。

※AES67 サブスクリプションは、Lake Controller の「Dante Configuration」の「Dante Receiver」で確認出来ます。

※Lake Controller から直接、AES67 サブスクリプションを設定することは出来ません。

※Dante Receiver の AES67 サブスクリプションは、Lake システム・ファイルとフレーム・プリセットに格納されます。リコールされたときに、AES67 サブスクリプションは Dante サブスクリプションと一緒に リコールされます。

**注意：AES67 を有効/無効に設定している時、デバイスがオフラインになるため、バッチの置換操作に時間がかかります。(デバイスごとに約 30 秒)**

**【回避策】バッチのリプレイスを実施する前に、「Global」タブから、全てのデバイスの AES67 を有効にします。**

## **Lake Controller v6 は起動時にクラッシュしたり、動作が遅いですか？**

Lake Controller v6.x は、v5.x と比較して、より多くのビデオメモリーを使用しています。また、グラフィックのスペックの低い(例えば、インテル Atom)PC の場合、ハードウェア・アクセラレーションの設定が出来ない場合があります。Lake Controller にはハードウェア・アクセラレーションを ON/OFF するオプションがあります。インテル GPU の PC、例えばスペックの低いラップトップやタブレット PC の場合には、このオプションを OFF にすると、上手く動作します。この設定はセッション間で有効で、デフォルトでは ON に設定されています。設定にアクセスするには、「マイ・ドキュメント」もしくは「ドキュメント・ライブラリー」フォルダーの「Config」サブフォルダーにあるグラフィックメニュー、または、Lake Controller の「iCini」ファイルからアクセス出来ます。ON にするには、「EMULATION=0」に設定し、OFF にするには「EMULATION=1」に設定して下さい。



**(2015 年 5 月)インテル HD グラフィクス GPU のドライバーに不具合が見つかりました。**

メーカーがドライバーを更新する までは、高解像度を使用するとクラッシュする可能性があります。

フルスクリーン・モードでクラッシュが発生する場合には、ウィンドウの画像解像度、または Lake Controller のウィンドウ・モードを 1680×1050 以下に設定して下さい。

**Windows7 – Dante チャンネルを登録しようとするエラーメッセージが表示される。**

Windows7 上の Lake Controller のインプット・コンフィグレーション・ビューで Dante チャンネルに登録するとエラーメッセージが出る場合には、IP の自動で使っている範囲が「169.254.x.x」サブネットにあることを確認して下さい。

**Dante は Energy Efficient Ethernet(EEE)に準拠していません。**

Dante ネットワークを運用している場合には、スイッチの「EEE」を有効にしないで下さい。

Dante のオーディ オフローにオーディオ・ドロップ・アウトやノイズが発生することが報告されています。

EEE 機能は、Dante のクロック同期メカニズムに影響します。

- 1.「Managed スイッチ」の場合、EEE 機能を無効にします。(アプリケーション・ソフトウェアで切替)
- 2.「Unmanaged スイッチ」の場合、EEE 機能付きのスイッチを使用しないで下さい。

※Energy Efficient Ethernet(EEE)：ネットワークトラフィックが少ない場合の電力消費を抑える機能。

**Dante Controller が Lake デバイスのステータス表示が消える場合がある。**

大規模なシステムを運用している場合、Dante コントローラーで、いくつかのオンラインデバイスのルーティング、デバイスステータス、クロックステータスが空白になる場合があります。また、ネットワークから「Reload device information」をクリックしても復旧しない場合があります。

**回避策：**デバイスビュー(デバイスをダブルクリック)に移動し、この画面から「Reload device information」を押して下さい。



## PLM シリーズまたは PLM+シリーズのセーフモードイメージの更新

Safe Mode Firmware(別名 Image0)は、フレームに電力が供給され、オペレーション Firmware がロードされた数秒後にスタートします。Safe Mode Firmware は、通常のアップグレード手順ではアップグレードされません。Safe Mode Firmware は、いくつかの重要な不具合修正を行っているので、リリース履歴をお読みになり、最新のバージョンに更新する必要があるか、否かをご確認下さい。

Component	Version	内容
PLM Series Safe Image	0.02	「Dual Redundancy」が有効になっているにも関わらず、イーサネットインターフェイスを使用したディジーチェーンモードで PLM が起動してしまう不具合を修正しました。「Dual Redundancy」は v0.01 では有効に出来ません。
PLM Series Safe Image	0.03	PLM が v0.02 にアップグレードされている場合には、v0.03 にアップグレードする必要はありません。v0.01 の場合にはアップグレードすることを推奨します。ファームウェアをアップグレード後、電源の再起動で完了します。
LM Safe Image	0.02	起動している間、GPO が Closed になる不具合を修正しました。

### お使いのデバイスの **Safe Mode** のバージョンを確認する方法

PLM または LM で、現在の Safe Mode Firmware のバージョンの確認が出来ます。

「MENU > Frame > Frame Info > FW Version」で、フロントパネルに表示されます。

**手順 ※警告：この操作をすると、フレーム内のすべてのプリセットとデータが失われます。**

必要に応じて、PLM または LM プリセット・マネージャーを使い、フレームの設定とプリセットをバックアップして下さい。また、アップデートを実行する場合、信頼できる電源とネットワーク接続を確保して下さい。

1. このリリースにある「Lake Firmware Update Utility」を起動します。
2. デバイスを選択します。(PLM シリーズもしくは LM シリーズ)
3. 「Select」をタップします。
4. アップデートしたいバージョンを選択し、タップします。
  - PLM : '99.03 LAB - SAFE MODE IMAGE v0.03 - 1 - Mar-10'
  - LM : '99.02 - SAFE MODE IMAGE v0.02 - 5 - Sep-11'
5. 「警告メッセージ」を読み、実行する場合には OK をタップします。
6. アップデートするフレームを選択し、「Update」をタップします。

「Power cycle(電源再起動)」のダイアログ・メッセージが出るまでお待ち下さい。

7. フレームの電源を再起動して下さい。
8. 「Standby」ボタンが赤色から一時的に緑色変わり、赤色に戻るとアップグレードは完了です。
9. 「Select」をタップし、バンドルされた Firmware をタップします。
10. アップデートするフレームを選択し、「Update」をタップします。
11. フレームの電源を再起動すると Firmware のアップグレードは完了です。
12. 「Factory Reset」を実行して下さい。フレームのフロントパネルのメニューから実行します。

**注意点：**

- PLM シリーズ：Lake Controller から Dante の二重化を有効にするには、Safe Mode Image v0.02 以降である必要があります。
- Firmware v2.51 以降では、Safe Mode Image のバージョンがフロントパネルの Firmware ビューに表示されます。

**PLM+と D シリーズの注意点：** PLM+及び D シリーズでは、Firmware v2.99 以降、Safe Mode Image は DSP の Firmware に含まれています。 DSP のアップデートを実行すると、デバイスは必要に応じて、自動的にアップデートします。

---

## Patch Release v6.6.1 – Installer 78 (2017 年 12 月 04 日)

---

### 概要

---

Lake Controller のリリース v6,6,1 には、新モデルの PLM5K44 へのサポートが含まれています。また、含まれる Firmware は、CAFÉ v1.4 もサポートします。

このリリースには、見つかった様々な不具合の修正も含んでいます。新機能と解決された不具合につきましては、「新機能」及び「解決済の不具合」を参照下さい。

### 誰がアップグレードすべきか？

v6.6 で追加した新機能の他に、以前のリリースで見つかったいくつかの不具合を修正しています。

### 重要なお知らせ

このバージョンの Lake Controller では、お使いになるすべての Lake 製品を、このリリースに含まれている Firmware でアップデートする必要があります。

また、Lake Controller の旧バージョンは、このリリースに含まれる Firmware では動作しません。

## インストーラーのソフトウェアとファームウェアの構成

Component	Version	New in v6.6.1	Comment
<b>Installer</b>	<b>78</b>	×	
<b>Lake Controller</b>	<b>V6.6.1.4</b>	×	<b>Commit #a12ae1e</b>
<b>D Series Lake Firmware</b>	<b>Bundle 00.03.16</b>	×	
<b>ARM</b>	<b>a12ae1e</b>	×	
<b>DSP</b>	<b>fe61babc2</b>		
<b>FPGA</b>	<b>80</b>		
<b>DICO</b>	<b>1.2.16, PSU</b>		<b>D80, D120, D200</b>
<b>DSPA</b>	<b>1.2.4</b>		<b>D10, D20, D40</b>
<b>Dante</b>	<b>1.0.188</b>		
<b>Safe Image</b>	<b>0.27</b>		
<b>PLM+ Series Lake Firmware</b>	<b>Bundle 00.03.16</b>	×	
<b>ARM</b>	<b>a12ae1e</b>	×	
<b>DSP</b>	<b>fe61babc2</b>		
<b>FPGA</b>	<b>80</b>		
<b>Front</b>	<b>4.2.11</b>		
<b>DICO</b>	<b>1.2.16, PSU</b>		<b>PLM12K44, PLM20K44</b>
<b>DSPA</b>	<b>1.2.4</b>		<b>PLM5K44</b>
<b>Dante</b>	<b>1.0.188</b>		
<b>Safe Image</b>	<b>0.27</b>		
<b>PLM Series Firmware (and OEM)</b>	<b>Bundle 00.04.93</b>	×	
<b>ARM</b>	<b>4.93 (a12ae1e)</b>	×	
<b>FPGA</b>	<b>41</b>		
<b>Front</b>	<b>1.9.2</b>		
<b>Amp</b>	<b>0.14.5 PSU</b>		
<b>Dante</b>	<b>3.0.1.48</b>		
<b>PLM Safe Mode Image</b>	<b>0.03 (label 99.03)</b>		別途、説明書を参照下さい
<b>LM Series Firmware</b>	<b>Bundle 00.02.93</b>	×	<b>Commit#322bef5</b>
<b>ARM</b>	<b>2.93 (322bef5)</b>	×	
<b>FPGA</b>	<b>1058</b>		
<b>Front</b>	<b>2.2.1</b>		
<b>Dante</b>	<b>3.0.1.48</b>		
<b>LM Safe Mode Image</b>	<b>0.02 (label 99.02)</b>		別途、説明書を参照下さい

<b>MY8-LAKE Firmware</b>	<b>Bundle 00.03.16</b>	×	
	<b>ARM a12ae1e</b>	×	
	<b>DSP b0d585e</b>		
	<b>FPGA R6041</b>		
<b>Lake Firmware Update Utilities</b>	<b>6.6.1.4</b>	×	<b>Commit#a12ae1e</b>
<b>Preset Manager Utilities</b>			
	<b>Preset Manager 6.6.1.4</b>	×	<b>Commit#a12ae1e</b>
	<b>LM Series 6.6.1.9</b>	×	<b>Commit#322bef5</b>
<b>Analyzer Integration</b>			
	<b>Smaart v7 / Di 1.2 / 1.0</b>		
	<b>Live-Capture / AudioClient 1.2</b>		
<b>Third Part application</b>			<b>Windows7 以降が必要です。</b>
	<b>DAPI 3.10.0</b>		<b>それ以外の場合には、古いバージョンがインストールされています。</b>
	<b>Dante Discovery 1.2.1.1</b>		<b>(Audinate 社)</b>
	<b>Dante Control &amp; Monitoring 1.10.4.1</b>		
<b>Lake Load Library™</b>	<b>3.12</b>		別途、説明書を参照下さい
<b>取扱説明書 / ドキュメント</b>			
	<b>Lake Controller 取扱説明書 1.5.9</b>		
	<b>D Series 取扱説明書 3.0.1</b>		
	<b>D Series Quick Start Guide 3.0.3</b>		
	<b>PLM+ Series 取扱説明書 3.0.1</b>		
	<b>PLM+ Series Quick Start Guide 3.0.1</b>		
	<b>PLM Series 取扱説明書&amp;QSG 1.3.5</b>		
	<b>LM Series 取扱説明書&amp;QSG 1.3.5</b>		
	<b>MY8-LAKE 取扱説明書 1.0</b>		
	<b>Lake Network 設定ガイド 1.1.4</b>		

## インストーラーのソフトウェアとファームウェアの互換性

このバージョンでは、D シリーズ Lake、PLM+、PLM、20000DP、LM シリーズ、MY8-LAKE デバイスがサポートされています。必要な Firmware(DSP)のバージョンは、このパッケージに含まれており、同梱の Lake Update Utility でアップデートすることが出来ます。必要な Firmware のバージョンは次の通りです。

Product	Firmware version	Release
<b>D Series Lake</b>	<b>3.16</b>	<b>Installer 78</b>
<b>PLM+ Series</b>	<b>3.16</b>	<b>Installer 78</b>
<b>PLM Series</b>	<b>4.93</b>	<b>Installer 78</b>
<b>LM Series</b>	<b>2.93</b>	<b>Installer 78</b>
<b>MY8 LAKE</b>	<b>3.16</b>	<b>Installer 78</b>



このリリース付属の **Firmware** は、**v6.6.0** 以前の **Lake Controller v.5.x**、または **v6.x** では動作しません  
v6.0 以降、Dolby Lake Processor(DLP)、Lake Contour、MESA Quad EQ はサポートしておりません。これらをご  
使用になられる場合には v5.xバージョンの最新の Lake Controller をお使い下さい。

### **DLM – Direct Lake Messaging (3<sup>rd</sup> party protocol)**

このリリースの Firmware バンドルは、DLM プロトコル v3.4 の機能と互換性があります。

### **CAFÉ**

このリリースの Firmware バンドルは、CAFÉ v1.4 及び v1.3.x以前と互換性があります。

### **インストール**

---

このリリースは、新しい Lake Controller フォルダーにインストールする必要がありますが、以前にインストールしたバージョンと並行してインストールする事をお薦めします。

## 新機能

---

### Installer 78 (v6.6.1)

#### Lake Controller

「解決済の不具合」を参照下さい。

### Installer 77 (v6.6.0)

#### Lake Controller

- PLM+シリーズの新モデル PLM5K44 に対応しました。
- PLM12K44、PLM20K44、D200、D120、D80 の新しい VHF 保護方式への変更を行いました。
  - 「VHF フォルト」によりミュートされる前に、「VHF ワーニング(警告)」が追加され、先にゲインのリダクション(低減)動作が追加されました。詳細は取扱説明書を参照下さい。
- CAFÉ v1.4 との統合
  - CAFÉ の ESP 上でパワー出力チャンネルにラベルを追加出来る様になりました。  
このラベルが設定されている場合、Lake Controller の出カルーティング画面と「Event & Control」の「Status」ビューに表示されます。  
このラベル表示は、出カルーティング設定画面では、スピーカープリセットをリコールした後のパワーアンプチャンネル(カスタム RPM 設定含む)へのルーティングの際に便利です。  
このラベルは、CAFÉ の ESP 上で入力すると、自動的に反映されます。
  - Lake Controller から CAFÉ を開いた時に、特定のデバイスが開かない様にしました。
- 「EQ Overlay Store/Recall」画面で、デフォルトのディレクトリを上書き出来る様になりました。
  - 「Module Store/Recall」「System Store/Recall」と同じような動作です。  
これは、「Override\_Overlaypath」として、ドキュメントのコンフィグ・フォルダーにある「IC.ini」ファイルで実行されます。
  - 「LoadSmart」の平行接続のキャビネット数が、モジュールの Recall をしても保持される様になりました。
  - Lake Controller と Firmware のバージョンがログファイルに追加されました。
  - オンライン・フレームとバーチャル・フレームのソートが同じになりました。

### Lake Load Library 3.12

- 追加されたスピーカー・プリセットにつきましては、別紙の「Load Library リリースノート」を参照下さい。

### 取扱説明書／ドキュメント

- D シリーズと PLM+シリーズの取扱説明書が新しくなりました。
- D シリーズの「Architects' and Engineers' Specification」を追加しました。
- D シリーズ・スリムラインの「Current Draw and Thermal Dissipation」を追加しました。
- D シリーズと PLM+シリーズの「Quick Start Guide」と「Field Reference Document」が新しくなりました。

## 解決済の不具合

### Installer 78 (v6.6.1)

Key	Components	内容
<b>Major Fixes</b>		
#472(FROD)	PLM+/D Series	CAFÉ のプロジェクト・ファイルの Recall で Lake Controller の同期が外れる事がある。
#505(FROD)	PLM+/D Series	CAFÉ がオンラインの時、Lake Controller 上で、「OOS」にならない。

### Installer 77 (v6.6.0)

Key	Components	内容
<b>Major Fixes</b>		
#6710	Designer Mode	デザイナーモードのワークシートで、アウトプット EQ のバンドワイズの変更が出来ない。
#6715 / 6784	PLM+/D Series	システム・ファイルの Auto Power Down 設定の不具合でリコールが出来ない。
#6743	Faults & Warning, Dante	インプット設定で、Dante を Force 設定した時、クロックの無い信号を入力しても「No Input」が表示されない。
#6317	D Series Slimline	D Series Slimline で LoadPilot からログファイルに記録されるインピーダンスが間違っている。
#6734	Group, Module Menu	Bass Config ファイルをリコールした時、「Keep Group Assign」が有効になっているにも関わらず、グループのアサインが外れる。
#6808	PLM+ Series Front	フロントパネルに表示される「プラットフォーム最大出力電圧」が間違っている。
#6728	Crashes	PEQ のフィルターを追加した時、Windows10 上の Lake Controller がクラッシュすることがある。
#6737	Synchronization	「Use Data On Computer」の操作後のチェックサム同期は、全て正しい場合に。承認される様になりました。
#6706	Dante	「Dante Disabled」のエラーメッセージは、「Dante Module is not responding」と「Dante Module is starting up」に変更しました。
<b>Minor fixes</b>		
#6742	Module Menu	Load Library で、アイコンが枠からはみ出している。

## 実装されていない機能

- Lake Controller : MY8-LAKE 用の簡易化ルーティング・オプション
- Lake Controller : MY8-LAKE 用のイベント・ログ



## 把握している不具合

### 把握している Lake Controller と Firmware の不具合

Key	Components	内容
#4401	LC, Dante, PLM, LM	Dante デバイス名を Lake Controller で変更すると、オンラインに戻る前に数秒間、デバイスがオフラインになる。
#6528	Synchronization	〇OS フレームを「EQ/Level ビュー」画面で確定しようとするすると確定されない。
#6171	LM FW	LM シリーズで、プライマリー・クロックとして接続した AES を使わない時、Dante クロックが外れる。
#6651	Synchronization	大規模なシステムを設定している時、EQ フィルター削除、EQ フィルター追加の操作をすると同期するのが遅くなる。 回避策：一旦、システムファイルを Store し、そのファイルを Recall しなおすと元の同期速度に戻る。
#578	LC	モジュール B に「CL3Way」をリコールした時、クロスオーバー画面の Low 側の表示が「High」になる。
#1492	LC	LoadSmart の中のケーブルデータが、コピー/ペースト操作でコピーされない。
#1386	LC, Multiple Controllers	「2aux」モジュールを使っている時にプライマリーとセカンダリーのコントローラーの EQ と AUX タブの変更が同期しない。 回避策：「3aux」を使うか、プライマリーコントローラーから操作を行う。
#1431	LC, Multiple Controllers	プライマリー・コントローラーがセカンダリー・コントローラーから外れた時、「Event」と「Control」のポップアップは編集出来るが、この変更がフレームに反映されない。
#523/#667/#668	LC, Multiple Controllers	2 台以上の Lake Controller を使っている時、セカンダリー・コントローラーに、いくつかの通信障害が発生する場合がある。
#830/#1665	LC, Supermodules	スーパーモジュールにアサインしたモジュールのいくつかは、スタンバイもしくはオフラインの場合、ワークエリアに表示されない。 回避策：全てがオンラインである事を確認して下さい。
#1230	LC, Supermodules	モジュール A/B で 2way を組んでいる場合にスーパーモジュールを使うと不具合を生じる場合がある。

## FAQ & テクニカルノート

---

### Lake Controller v6 は起動時にクラッシュしたり、動作が遅いですか？

Lake Controller v6.x は、v5.x と比較して、より多くのビデオメモリーを使用しています。また、グラフィックのスペックの低い(例えば、インテル Atom)PC の場合、ハードウェア・アクセラレーションの設定が出来ない場合があります。

Lake Controller にはハードウェア・アクセラレーションを ON/OFF するオプションがあります。インテル GPU の PC、例えばスペックの低いラップトップやタブレット PC の場合には、このオプションを OFF にすると、上手く動作します。

この設定はセッション間で有効で、デフォルトでは ON に設定されています。設定にアクセスするには、「マイ・ドキュメント」もしくは「ドキュメント・ライブラリー」フォルダーの「Config」サブフォルダーにあるグラフィックメニュー、または、Lake Controller の「iCini」ファイルからアクセス出来ます。ON にするには、「EMULATION=0」に設定し、OFF にするには「EMULATION=1」に設定して下さい。

(2015 年 5 月)

インテル HD グラフィクス GPU のドライバーに不具合が見つかりました。メーカーがドライバーを更新するまでは、高解像度を使用するとクラッシュする可能性があります。

フルスクリーン・モードでクラッシュが発生する場合には、ウィンドウの画像解像度、または Lake Controller のウィンドウ・モードを 1680×1050 以下に設定して下さい。

### Windows7 – Dante チャンネルを登録しようとするエラーメッセージが表示される。

Windows7 上の Lake Controller のインプット・コンフィグレーション・ビューで Dante チャンネルに登録しようとするエラーメッセージが出る場合には、IP が静的で使っている範囲が「169.254.X.X」サブネットにあることを確認して下さい。

### Dante は Energy Efficient Ethernet(EEE)に準拠していません。

Dante ネットワークを運用している場合には、スイッチの「EEE」を有効にしないで下さい。Dante のオーディオフローにオーディオ・ドロップ・アウトやノイズが発生することが報告されています。EEE 機能は、Dante のクロック同期メカニズムに影響します。

- 1.「Managed スイッチ」の場合、EEE 機能を無効にします。(アプリケーション・ソフトウェアで切替)
- 2.「Unmanaged スイッチ」の場合、EEE 機能付きのスイッチを使用しないで下さい。

※Energy Efficient Ethernet(EEE)：ネットワークトラフィックが少ない場合の電力消費を抑える機能。

### Dante Controller が Lake デバイスのステータス表示が消える場合がある。

大規模なシステムを運用している場合、Dante コントローラーで、いくつかのオンラインデバイスのルーティング、デバイスステータス、クロックステータスが空白になる場合があります。また、ネットワークから「Reload device information」をクリックしても復旧しない場合があります。

回避策：デバイスビュー(デバイスをダブルクリック)に移動し、この画面から「Reload device information」を押して下さい。

## PLM シリーズまたは PLM+シリーズのセーフモードイメージの更新

Safe Mode Firmware(別名 Image0)は、フレームに電力が供給され、オペレーション Firmware がロードされた数秒後にスタートします。Safe Mode Firmware は、通常のアップグレード手順ではアップグレードされません。Safe Mode Firmware は、いくつかの重要な不具合修正を行っているため、リリース履歴をお読みになり、最新のバージョンに更新する必要があるか、否かをご確認下さい。

Component		Version	内容
PLM	Series Safe	0.02	「Dual Redundancy」が有効になっているにも関わらず、イーサネットインターフェイスを使用したディジーチェーンモードで PLM が起動してしまう不具合を修正しました。 「Dual Redundancy」は v0.01 では有効に出来ません。
PLM	Series Safe	0.03	PLM が v0.02 にアップグレードされている場合には、v0.03 にアップグレードする必要はありません。V0.01 の場合にはアップグレードすることを推奨します。 ファームウェアをアップグレード後、電源の再起動で完了します。
LM	Safe Image	0.02	起動している間、GPO が Closed になる不具合を修正しました。

### お使いのデバイスの Safe Mode のバージョンを確認する方法

PLM または LM で、現在の Safe Mode Firmware のバージョンの確認が出来ます。

「MENU > Frame > Frame Info > FW Version」で、フロントパネルに表示されます。

**手順 ※警告：この操作をすると、フレーム内のすべてのプリセットとデータが失われます。**

必要に応じて、PLM または LM プリセット・マネージャーを使い、フレームの設定とプリセットをバックアップして下さい。また、アップデートを実行する場合、信頼できる電源とネットワーク接続を確保して下さい。

1. このリリースにある「Lake Firmware Update Utility」を起動します。
2. デバイスを選択します。(PLM シリーズもしくは LM シリーズ)
3. 「Select」をタップします。
4. アップデートしたいバージョンを選択し、タップします。
  - PLM : '99.03 LAB - SAFE MODE IMAGE v0.03 - 1 - Mar-10'
  - LM : '99.02 - SAFE MODE IMAGE v0.02 - 5 - Sep-11'
5. 「警告メッセージ」を読み、実行する場合には OK をタップします。
6. アップデートするフレームを選択し、「Update」をタップします。  
「Power cycle(電源再起動)」のダイアログ・メッセージが出るまでお待ち下さい。
7. フレームの電源を再起動して下さい。
8. 「Standby」ボタンが赤色から一時的に緑色変わり、赤色に戻るとアップグレードは完了です。
9. 「Select」をタップし、バンドルされた Firmware をタップします。
10. アップデートするフレームを選択し、「Update」をタップします。
11. フレームの電源を再起動すると Firmware のアップグレードは完了です。
12. 「Factory Reset」を実行して下さい。フレームのフロントパネルのメニューから実行します。

**注意点：**

- PLM シリーズ：Lake Controller から Dante の二重化を有効にするには、Safe Mode Image v0.02 以降である必要があります。
- Firmware v2.51 以降では、Safe Mode Image のバージョンがフロントパネルの Firmware ビューに表示されます。

**PLM+と D シリーズの注意点：**

PLM+及び D シリーズでは、Firmware v2.99 以降、Safe Mode Image は DSP の Firmware に含まれています。DSP のアップデートを実行すると、デバイスは必要に応じて、自動的にアップデートします。

## Release History

### Release v6.6.0 – Installer 77 (2017 年 11 月 7 日)

Component	Version	New in v6.6.1	Comment
Installer	77	×	
Lake Controller	V6.6.0.95	×	Commit #9099503
D Series Lake Firmware	Bundle 00.03.14	×	
ARM	c759c6f	×	
DSP	fe61babc2		
FPGA	80		
DICO	1.2.16, PSU	×	D80, D120, D200
DSPA	1.2.4	×	D10, D20, D40
Dante	1.0.188		
Safe Image	0.27		
PLM+ Series Lake Firmware	Bundle 00.03.14	×	
ARM	c759c6f	×	
DSP	fe61babc2		
FPGA	80		
Front	4.2.11	×	
DICO	1.2.16, PSU	×	PLM12K44, PLM20K44
DSPA	1.2.4	×	PLM5K44
Dante	1.0.188		
Safe Image	0.27		
PLM Series Firmware (and OEM)	Bundle 00.04.92	×	
ARM	4.92 (03a0227)	×	
FPGA	41		
Front	1.9.2		
Amp	0.14.5 PSU		
Dante	3.0.1.48		
PLM Safe Mode Image	0.03 (label 99.03)		別途、説明書を参照下さい
LM Series Firmware	Bundle 00.02.92	×	Commit#3a0227
ARM	2.92 (03a0227)	×	
FPGA	1058		
Front	2.2.1		
Dante	3.0.1.48		
LM Safe Mode Image	0.02 (label 99.02)		別途、説明書を参照下さい

<b>MY8-LAKE Firmware</b>	<b>Bundle 00.03.14</b>	×	
ARM	c759c6f	×	
DSP	b0d585e		
FPGA	R6041		
<b>Lake Firmware Update Utilities</b>	<b>6.6.0.95</b>	×	<b>Commit#9099503</b>
<b>Preset Manager Utilities</b>			
Preset Manager	6.6.0.95	×	<b>Commit#9099503</b>
LM Series	6.6.0.14	×	<b>Commit#22d48a2</b>
<b>Analyzer Integration</b>			
Smaart v7 / Di	1.2 / 1.0		
Live-Capture / AudioClient	1.2		
<b>Third Part application</b>			<b>Windows7 以降が必要です。</b>
DAPI	3.10.0		それ以外の場合には、古いバージョンがインストールされています。
Dante Discovery	1.2.1.1		(Audinate 社)
Dante Control & Monitoring	1.10.4.1		
<b>Lake Load Library™</b>	<b>3.12</b>	×	別途、説明書を参照下さい
<b>取扱説明書 / ドキュメント</b>			
Lake Controller 取扱説明書	1.5.9	×	
D Series 取扱説明書	3.0.1	×	
D Series Quick Start Guide	3.0.3	×	
PLM+ Series 取扱説明書	3.0.1	×	
PLM+ Series Quick Start Guide	3.0.1	×	
PLM Series 取扱説明書&QSG	1.3.5		
LM Series 取扱説明書&QSG	1.3.5		
MY8-LAKE 取扱説明書	1.0		
Lake Network 設定ガイド	1.1.4		

**Release v6.5.1 – Installer 75 (2017 年 6 月 27 日)**

Component	Version	New in v6.5.1.75	Comment
<b>Installer</b>	<b>75</b>	×	
<b>Lake Controller</b>	<b>V6.5.1.140</b>		<b>Commit #e447ae3</b>
<b>D Series Lake Firmware</b>	<b>Bundle 00.02.99</b>	×	
<b>ARM</b>	<b>c5aaf10c</b>	×	
<b>DSP</b>	<b>fe61babc2</b>		
<b>FPGA</b>	<b>80</b>		
<b>DICO</b>	<b>1.2.12, PSU</b>	×	<b>D80, D120, D200</b>
<b>DSPA</b>	<b>1.1.6</b>		<b>D10, D20, D40</b>
<b>Dante</b>	<b>1.0.188</b>		
<b>Safe Image</b>	<b>0.27</b>	×	
<b>PLM+ Series Lake Firmware</b>	<b>Bundle 00.02.99</b>	×	
<b>ARM</b>	<b>c5aaf10c</b>	×	
<b>DSP</b>	<b>fe61babc2</b>		
<b>FPGA</b>	<b>80</b>		
<b>Front</b>	<b>4.2.10</b>	×	
<b>DICO</b>	<b>1.2.12, PSU</b>	×	<b>PLM12K44, PLM20K44</b>
<b>DSPA</b>	<b>1.1.6</b>		
<b>Dante</b>	<b>1.0.188</b>		
<b>Safe Image</b>	<b>0.27</b>	×	
<b>PLM Series Firmware (and OEM)</b>	<b>Bundle 00.04.84</b>		
<b>ARM</b>	<b>4.84 (e447ae3)</b>		
<b>FPGA</b>	<b>41</b>		
<b>Front</b>	<b>1.9.2</b>		
<b>Amp</b>	<b>0.14.5 PSU</b>		
<b>Dante</b>	<b>3.0.1.48</b>		
<b>PLM Safe Mode Image</b>	<b>0.03 (label 99.03)</b>		別途、説明書を参照下さい
<b>LM Series Firmware</b>	<b>Bundle 00.02.83</b>		<b>Commit#4292b33</b>
<b>ARM</b>	<b>2.83 (4292b33)</b>		
<b>FPGA</b>	<b>1058</b>		
<b>Front</b>	<b>2.2.1</b>		
<b>Dante</b>	<b>3.0.1.48</b>		
<b>LM Safe Mode Image</b>	<b>0.02 (label 99.02)</b>		別途、説明書を参照下さい

<b>MY8-LAKE Firmware</b>			<b>Bundle 00.02.93</b>
	<b>ARM</b>		<b>e447ae3</b>
	<b>DSP</b>		<b>b0d585e</b>
	<b>FPGA</b>		<b>R6041</b>
<b>Lake Firmware Update Utilities</b>	<b>6.5.1.140</b>		<b>Commit#e447ae3</b>
<b>Preset Manager Utilities</b>			
	<b>Preset Manager</b>	<b>6.5.1.140</b>	<b>Commit#e447ae3</b>
	<b>LM Series</b>	<b>6.5.1.16</b>	<b>Commit#4292b33</b>
<b>Analyzer Integration</b>			
	<b>Smaart v7 / Di</b>	<b>1.2 / 1.0</b>	
	<b>Live-Capture / AudioClient</b>	<b>1.2</b>	
<b>Third Part application</b>			<b>Windows7 以降が必要です。</b>
	<b>DAPI</b>	<b>3.10.0</b>	<b>それ以外の場合には、古いバージョンがインストールされています。</b>
	<b>Dante Discovery</b>	<b>1.2.1.1</b>	<b>(Audinate 社)</b>
	<b>Dante Control &amp; Monitoring</b>	<b>1.10.4.1</b>	
<b>Lake Load Library™</b>	<b>3.10</b>		<b>別途、説明書を参照下さい</b>
<b>取扱説明書 / ドキュメント</b>			
	<b>Lake Controller 取扱説明書</b>	<b>1.5.8</b>	
	<b>D Series 取扱説明書</b>	<b>1.1.0</b>	
	<b>D Series Quick Start Guide</b>	<b>3.0.0</b>	
	<b>PLM+ Series 取扱説明書</b>	<b>1.0.0</b>	
	<b>PLM+ Series Quick Start Guide</b>	<b>2.1.0</b>	
	<b>PLM Series 取扱説明書&amp;QSG</b>	<b>1.3.5</b>	
	<b>LM Series 取扱説明書&amp;QSG</b>	<b>1.3.5</b>	
	<b>MY8-LAKE 取扱説明書</b>	<b>1.0</b>	
	<b>Lake Network 設定ガイド</b>	<b>1.1.4</b>	



## 新機能

## PLM+ Series Firmware

フロントパネルのコントラストに、工場出荷時のデフォルト値を設定出来るようになりました。

## 解決済の不具合

Key	Components	内容
<b>Critical Fixes</b>		
#6714	PLM+/D Series	フラッシュの問題により、デバイスがスタンバイから起動しない。 [重要]Firmware のアップデート後、パワーアンプの電源を ON にして 全ての内部コンポーネントをアップデートして下さい。
#6631/#6592 /#6574	PLM+/D Series	PLM+と D シリーズで、異常が無いのにも関わらず、「Need Service 4」 または、「DICO COMM FAULT」を表示する。電源を立ち上げ直すと、 正しく起動する。

**Patch Release v6.5.1 – Installer 74 (2016 年 12 月 15 日)**

Component	Version	New in v6.5.1	Comment
Installer	74	×	
Lake Controller	V6.5.1.140	×	Commit #e447ae3
D Series Lake Firmware	Bundle 00.02.93	×	
ARM	e447ae3	×	
DSP	fe61babc2		
FPGA	80		
DICO	1.2.6, PSU	×	D80, D120, D200
DSPA	1.1.6	×	D10, D20, D40
Dante	1.0.188		
PLM+ Series Lake Firmware	Bundle 00.02.93	×	
ARM	e447ae3	×	
DSP	fe61babc2		
FPGA	80		
Front	4.2.9	×	
DICO	1.2.6, PSU	×	PLM12K44, PLM20K44
DSPA	1.1.6	×	
Dante	1.0.188		
PLM Series Firmware (and OEM)	Bundle 00.04.84	×	
ARM	4.84 (e447ae3)	×	
FPGA	41		
Front	1.9.2		
Amp	0.14.5 PSU		
Dante	3.0.1.48		
PLM Safe Mode Image	0.03 (label 99.03)		別途、説明書を参照下さい
LM Series Firmware	Bundle 00.02.83	×	Commit#4292b33
ARM	2.83 (4292b33)	×	
FPGA	1058		
Front	2.2.1		
Dante	3.0.1.48		
LM Safe Mode Image	0.02 (label 99.02)		別途、説明書を参照下さい
MY8-LAKE Firmware	Bundle 00.02.93	×	
ARM	e447ae3	×	
DSP	b0d585e	×	

<b>FPGA R6041</b>			
<b>Lake Firmware Update Utilities</b>	<b>6.5.1.140</b>	×	<b>Commit#e447ae3</b>
<b>Preset Manager Utilities</b>			
<b>Preset Manager</b>	<b>6.5.1.140</b>	×	<b>Commit#e447ae3</b>
<b>LM Series</b>	<b>6.5.1.16</b>	×	<b>Commit#4292b33</b>
<b>Analyzer Integration</b>			
<b>Smaart v7 / Di</b>	<b>1.2 / 1.0</b>		
<b>Live-Capture / AudioClient</b>	<b>1.2</b>		
<b>Third Part application</b>			<b>Windows7 以降が必要です。</b>
<b>DAPI</b>	<b>3.10.0</b>		それ以外の場合には、古いバージョンがインストールされています。
<b>Dante Discovery</b>	<b>1.2.1.1</b>		
<b>Dante Control &amp; Monitoring</b>	<b>1.10.4.1</b>		<b>(Audinate 社)</b>
<b>Lake Load Library™</b>	<b>3.10</b>	×	別途、説明書を参照下さい
<b>取扱説明書 / ドキュメント</b>			
<b>Lake Controller 取扱説明書</b>	<b>1.5.8</b>		
<b>D Series 取扱説明書</b>	<b>1.1.0</b>		
<b>D Series Quick Start Guide</b>	<b>3.0.0</b>		
<b>PLM+ Series 取扱説明書</b>	<b>1.0.0</b>		
<b>PLM+ Series Quick Start Guide</b>	<b>2.1.0</b>		
<b>PLM Series 取扱説明書&amp;QSG</b>	<b>1.3.5</b>		
<b>LM Series 取扱説明書&amp;QSG</b>	<b>1.3.5</b>		
<b>MY8-LAKE 取扱説明書</b>	<b>1.0</b>		
<b>Lake Network 設定ガイド</b>	<b>1.1.4</b>		

## 新機能

## Lake Controller

- 新製品の D シリーズ・スリムライン D40:4L に対応しました。
- D シリーズ・スリムラインに PAL(Power Average Limiter)の警告表示が追加されました。  
PAL 警告は、PSU からの供給よりも多い電力を消費しようとしている際に表示されます。
- 「Keep Group Assign」を有効にしている時のモジュール・リコールの速度を改善しました。

## 解決済の不具合

Key	Components	内容
<b>Critical Fixes</b>		
#6409/#6532 /#6623	LC, System Store/Recall	A または B モジュールがワークエリア内に無く、C または D、もしくはその両方がワークエリアにある場合に、予期せぬ Vendor Locked エラーが発生する。  [注意]この修正は、システムファイルの保存に関する内容です。既に壊れているファイルの修正は出来ません。  この修正により、今後の不具合は回避されます。
#6652	Multiple Controller	セカンダリー・コントローラーで、グループの EQ を操作すると、プライマリー・コントローラーとセカンダリー・コントローラーを再同期する必要がある。
#3636	LM Firmware	LM シリーズで、「Temperature Fault」を表示した時、内部温度が低下しても Fault メッセージが消えない。
#6661	MY8-LAKE	MY8-LAKE で、時々、アウトプット・パッチがずれる。
#6694	Group	1 つ前のシステム設定で、グループのオーバーレイで「Hidden(隠す)」を設定すると、そのまま維持されてしまう。
<b>Major Fixes</b>		
#6577	BLEQ, System Store/Recall	グループのオーバーレイ設定が、LC の異なるセッション間で、完全に消去されない。
#6694	Large System Performance, Synchronization	FIR モジュールを含むシステムをリコールした時、同期するのが遅い。

**Release v6.5.0 – Installer 72 (2016 年 11 月 03 日)**

Component	Version	New in v6.5.0	Comment
Installer	72	×	
Lake Controller	V6.5.0.1108	×	Commit #af15889
D Series Lake Firmware	Bundle 00.02.86	×	
ARM	700dba7	×	
DSP	fe61babc2	×	
FPGA	80		
DICO	1.2.4, PSU	×	D80, D120, D200
DSPA	1.0.6	×	D10, D20
Dante	1.0.188		
PLM+ Series Lake Firmware	Bundle 00.02.86	×	
ARM	700dba7	×	
DSP	05204f7fe	×	
FPGA	80		
Front	4.2.8	×	
DICO	1.2.4, PSU	×	PLM12K44, PLM20K44
DSPA	1.0.6	×	
Dante	1.0.188		
PLM Series Firmware (and OEM)	Bundle 00.04.81	×	
ARM	4.81 (23b0943)	×	
FPGA	41		
Front	1.9.2	×	
Amp	0.14.5 PSU		
Dante	3.0.1.48		
PLM Safe Mode Image	0.03 (label 99.03)		別途、説明書を参照下さい
LM Series Firmware	Bundle 00.02.81	×	Commit#3358ccb8
ARM	2.81 (684e7cf)	×	
FPGA	1058		
Front	2.2.1	×	
Dante	3.0.1.48		
LM Safe Mode Image	0.02 (label 99.02)		別途、説明書を参照下さい
MY8-LAKE Firmware	Bundle 00.02.86	×	
ARM	700dba7	×	
DSP	R11813		

FPGA R6041			
Lake Firmware Update Utilities	6.5.0.1108	×	Commit#af15889
<b>Preset Manager Utilities</b>			
Preset Manager	6.5.0.1108	×	Commit#af15889
LM Series	6.5.0.21	×	Commit#684e7cf
<b>Analyzer Integration</b>			
Smaart v7 / Di	1.2 / 1.0		
Live-Capture / AudioClient	1.2		
<b>Third Part application</b>			<b>Windows7 以降が必要です。</b>
DAPI	3.10.0	×	それ以外の場合には、古いバージョンがインストールされています。
Dante Discovery	1.2.1.1	×	
Dante Control & Monitoring	1.10.4.1	×	(Audinate 社)
Lake Load Library™	3.10	×	別途、説明書を参照下さい
<b>取扱説明書 / ドキュメント</b>			
Lake Controller 取扱説明書	1.5.8	×	
D Series 取扱説明書	1.1.0		
D Series Quick Start Guide	3.0.0	×	
PLM+ Series 取扱説明書	1.0.0		
PLM+ Series Quick Start Guide	2.1.0		
PLM Series 取扱説明書&QSG	1.3.5		
LM Series 取扱説明書&QSG	1.3.5		
MY8-LAKE 取扱説明書	1.0		
Lake Network 設定ガイド	1.1.4		

## 新機能

### Lake Controller

- 新製品の D シリーズ・スリムライン D10:4L、D20:4L に対応しました。
- BEL(Breaker Emulation Limiter)のビューが、D シリーズ・スリムラインに対応しました。
  - ： PLM+ 及び D シリーズの場合、公称電流レンジは 1~32A になりますが、各モデルの最大/最小の電流値に自動的に調整されます。
- 「Module Output Mixing」： PLM+ 及び D シリーズで、複数のモジュール・アウトからのオーディオ出力を一つのパワーアンプ・チャンネルにルーティング/ミックスが出来るようになりました。
- 「Keep Group Assignment」： モジュール・リコールが、グループのアサインを保持したまま可能になりました。
- 「Auto Power Down」： PLM+ 及び D シリーズで、下記の条件を満たした場合、設定した一定時間経過後に自動的にスタンバイ状態になります。
  - オーディオ信号が入力されない。
  - 「APD Timeout」に設定した時間内に、フレームの選択やエディットを行わない。
  - 「APD Timeout」に設定した時間内に、フロントパネルのボタン操作をしない。

- PLM+及び D シリーズの Firmware アップデートの時、自動的に電源部を再起動します。  
(ただし、Firmware v2.86 以降からのアップデートの場合)
- 「Amplifier Event & Control」に「Power Control」タブが追加されました。
- 「Amplifier Event & Control」の「Control」タブを「Output」タブに変更しました。

### Lake LoadLibrary 3.10

- 追加したスピーカー・プリセットのリストは、別紙の「LoadLibrary」のリリースノートを参照下さい。

### 解決済の不具合

Key	Components	内容
<b>Critical Fixes</b>		
#6583	<b>Overlay Store /Recall</b>	グループのファイルから、新しいオーバーレイをリコールした時、EQ が更新されない。
#6563	<b>Module Menu</b>	4aux/4way または、5aux/5way のモジュール・ファイルをリコールすると、2aux/2way モジュールが壊れる。
#6624	<b>D Series Lake Front</b>	D シリーズのフロントパネルの Load LED が、Load の値が間違っている場合に表示がされない。
#6565	<b>D Series Lake</b>	D シリーズで、Factory Reset の後に電源を再投入する必要がある
#6595	<b>System Store/Recall</b>	サブシステム・リコールから作成したバーチャル・フレームを含むシステム・ファイルは、リコール時に全てのバーチャル・フレームをリコールしない時がある。
#6576	<b>Extended capabilities</b>	スタート・メニューから LC を起動すると、拡張機能ファイルが正しく読み込まれる。
#6647	<b>Synchronization, Groups</b>	グループの変更によりコントロール同期が外れた場合、LC は同期が回復するまで動作が止まる。
#6589	<b>LoadLibrary</b>	JBL VTX シリーズの間違ったプリセットを削除。
<b>Major Fixes</b>		
#6238/#6354	<b>Dante, Synchronization</b>	Dante Device Name に起因して「OOS(Out Of Specification)」になるが実際には「OOS」ではない。
#6645/##6617	<b>I/O Config</b>	メイン電圧と電流計算の平均値を表示する様にしました。
#6566	<b>Lake Controller</b>	LC と同じポートを使用しているアプリケーションを同時に使用する際のエラー・メッセージを改善しました。
#6656	<b>Firmware Update</b>	PLM+及び D シリーズをアップデートする際の Lake アップデータのメッセージを改善しました。
<b>Minor Fixes</b>		
#6614	<b>I/O Config</b>	PLM+及び D シリーズのバーチャル・フレームで、AES ターミネートの表示が出ない。

**Patch Release v6.4.5 – Installer 70 (2016 年 08 月 25 日)**

Component	Version	New in v6.4.5	Comment
Installer	70	×	
Lake Controller	V6.4.5.4	×	Commit #56761d19
D Series Lake Firmware	Bundle 00.02.55		
ARM	bbd10b96		
DSP	05204f7fe		
FPGA	80		
Amp	1.1.6, PSU		
Dante	1.0.188		
PLM+ Series Firmware	Bundle 00.02.55		
ARM	bbd10b96		
DSP	05204f7fe		
FPGA	80		
Front	4.2.6		
Amp	1.1.6, PSU		
Dante	1.0.188		
PLM Series Firmware (and OEM)	Bundle 00.04.61	×	
ARM	4.61 (56761d19)	×	
FPGA	41		
Front	1.9.1		
Amp	0.14.5 PSU		
Dante	3.0.1.48		
PLM Safe Mode Image	0.03 (label 99.03)		別途、説明書を参照下さい
LM Series Firmware	Bundle 00.02.55		Commit#3358ccb8
ARM	2.55 (cc3093f8)		
FPGA	1058		
Front	2.2.0		
Dante	3.0.1.48		
LM Safe Mode Image	0.02 (label 99.02)		別途、説明書を参照下さい
MY8-LAKE Firmware	Bundle 00.02.55		
ARM	523a8e29		
DSP	R11813		
FPGA	R6041		
Lake Firmware Update Utilities	6.4.5.4	×	Commit#56761d19



<b>Preset Manager Utilities</b>			
Preset Manager	3.0.17.0	×	Commit#56761d19
LM Series	2.0.16.0		Commit#3358ccb8
<b>Analyzer Integration</b>			
Smaart v7 / Di	1.2 / 1.0		
Live-Capture / AudioClient	1.2		
<b>Third Part application</b>			<b>Windows7 以降が必要です。</b>
DAPI	3.1.8.5		それ以外の場合には、古いバージョンがインストールされています。
Dante Discovery	1.1.1.1		(Audinate 社)
Dante Control & Monitoring	1.8.2.1		
Lake Load Library™	3.9		別途、説明書を参照下さい
<b>取扱説明書 / ドキュメント</b>			
Lake Controller 取扱説明書	1.5.6		
D Series 取扱説明書	1.1.0	×	
D Series Quick Start Guide	2.2.0	×	
PLM+ Series 取扱説明書	1.0.0		
PLM+ Series Quick Start Guide	2.1.0	×	
PLM Series 取扱説明書&QSG	1.3.5		
LM Series 取扱説明書&QSG	1.3.5		
MY8-LAKE 取扱説明書	1.0		
Lake Network 設定ガイド	1.1.4		

## 新機能

### Lake Controller

- ・重要な不具合修正を行いました。詳細は「解決済の不具合」を参照下さい。

### Documentation

- ・新しく PLM+と D シリーズの取扱説明書を追加しました。

## 解決済の不具合

Key	Components	内容
<b>Critical Fixes</b>		
#6547	Multiple Controller	BLEQ を使っている時、セカンダリー・コントローラーを接続した際の通信の不具合
#6545	Multiple Controller, BLEQ	セカンダリー・コントローラー起動時に、グループの BLEQ が PEQ のオーバーレイに変換される。
#6555	PLM	PLM シリーズで、Firmware バンドル v4.60 に含まれる Amp Firmware v0.14.5 でアップデートされた後、起動しなくなる。

Component	Version	New in v6.4.4	Comment
<b>Installer</b>	<b>68</b>	×	
<b>Lake Controller</b>	<b>V6.4.4.55</b>	×	<b>Commit #433af487</b>
<b>D Series Lake Firmware</b>	<b>Bundle 00.02.55</b>	×	
ARM	<b>bbd10b96</b>	×	
DSP	<b>05204f7fe</b>	×	
FPGA	<b>80</b>		
Amp	<b>1.1.6, PSU</b>		
Dante	<b>1.0.188</b>		
<b>PLM+ Series Firmware</b>	<b>Bundle 00.02.55</b>	×	
ARM	<b>bbd10b96</b>	×	
DSP	<b>05204f7fe</b>	×	
FPGA	<b>80</b>		
Front	<b>4.2.6</b>		
Amp	<b>1.1.6, PSU</b>		
Dante	<b>1.0.188</b>		
<b>PLM Series Firmware (and OEM)</b>	<b>Bundle 00.04.60</b>	×	
ARM	<b>4730db58</b>	×	
FPGA	<b>41</b>		
Front	<b>1.9.1</b>		
Amp	<b>0.14.5 PSU</b>		
Dante	<b>3.0.1.48</b>		
<b>PLM Safe Mode Image</b>	<b>0.03 (label 99.03)</b>		別途、説明書を参照下さい
<b>LM Series Firmware</b>	<b>Bundle 00.02.55</b>	×	<b>Commit#3358ccb8</b>
ARM	<b>cc3093f8</b>	×	
FPGA	<b>1058</b>		
Front	<b>2.2.0</b>		
Dante	<b>3.0.1.48</b>		
<b>LM Safe Mode Image</b>	<b>0.02 (label 99.02)</b>		別途、説明書を参照下さい
<b>MY8-LAKE Firmware</b>	<b>Bundle 00.02.55</b>	×	
ARM	<b>523a8e29</b>	×	
DSP	<b>R11813</b>		
FPGA	<b>R6041</b>		
<b>Lake Firmware Update Utilities</b>	<b>6.4.4.55</b>		<b>Commit#433af487</b>
<b>Preset Manager Utilities</b>			

<b>Preset Manager</b>	<b>3.0.16.0</b>	×	<b>Commit#433af487</b>
<b>LM Series</b>	<b>2.0.16.0</b>	×	<b>Commit#3358ccb8</b>
<b>Analyzer Integration</b>			
<b>Smaart v7 / Di</b>	<b>1.2 / 1.0</b>		
<b>Live-Capture / AudioClient</b>	<b>1.2</b>		
<b>Third Part application</b>			<b>Windows7 以降が必要です。</b>
<b>DAPI</b>	<b>3.1.8.5</b>		それ以外の場合には、古いバージョンがインストールされています。
<b>Dante Discovery</b>	<b>1.1.1.1</b>		
<b>Dante Control &amp; Monitoring</b>	<b>1.8.2.1</b>		<b>(Audinate 社)</b>
<b>Lake Load Library™</b>	<b>3.9</b>	×	別途、説明書を参照下さい
<b>取扱説明書 / ドキュメント</b>			
<b>Lake Controller 取扱説明書</b>	<b>1.5.6</b>		
<b>D Series 取扱説明書</b>	<b>N/A</b>		Web サイトからの DL 予定
<b>D Series Quick Start Guide</b>	<b>1.0.2</b>		
<b>PLM+ Series 取扱説明書</b>	<b>1.0.0</b>		
<b>PLM+ Series Quick Start Guide</b>	<b>1.0.0</b>		
<b>PLM Series 取扱説明書&amp;QSG</b>	<b>1.3.5</b>		
<b>LM Series 取扱説明書&amp;QSG</b>	<b>1.3.5</b>		
<b>MY8-LAKE 取扱説明書</b>	<b>1.0</b>		
<b>Lake Network 設定ガイド</b>	<b>1.1.4</b>		

## 新機能

### Lake LoadLibrary 3.9

- ・追加したスピーカー・プリセットのリストは、別紙の「LoadLibrary」のリリースノートを参照下さい。

## 解決済の不具合

Key	Components	内容
<b>Critical Fixes</b>		
<b>#6350</b>	<b>PLM+ Series front</b>	PLM+シリーズのフロントパネルが「Initializing」画面から先へ進まないことがある。
<b>#6472</b>	<b>Module Menu</b>	EAW KF グレイボックスが、LC でリコール出来ない。
<b>#6486</b>	<b>BLEQ, EQ/Levels, Groups</b>	同じ ID を持つフレームが同じグループに存在している時、2つのフレームの設定が異なる場合、グループ EQ が破損することがある。
<b>#6473</b>	<b>BLEQ, Groups</b>	グループの BLEQ をエディットする際、バイパスが出来ない。
<b>#6410</b>	<b>Audio response</b>	FIR モジュールの Mid 帯域が勝手にミュートされる。
<b>#6463</b>	<b>Audio response Clocking, Dante</b>	PLM 及び LM シリーズで、Dante マスタークロックがネットワーク内に存在していない時、“受信待ち”のまま変更されない。
<b>Minor fixes</b>		

#6503 BLEQ スクリーン・キャプチャーで BLEQ 画面に「f/bw」が重複表示される。

### Patch Release v6.4.3 – Installer 66 (2016 年 02 月 23 日)

Component	Version	New in v6.4.3	Comment
Installer	66	×	
Lake Controller	V6.4.3.12102	×	
D Series Lake Firmware	Bundle 00.02.54	×	
ARM	12095	×	
DSP	11944	×	
FPGA	80		
Amp	1.1.6, PSU	×	
Dante	1.0.188		
PLM+ Series Firmware	Bundle 00.02.54	×	
ARM	12095	×	
DSP	11944	×	
FPGA	80		
Front	4.2.6	×	
Amp	1.1.6, PSU	×	
Dante	1.0.188		
PLM Series Firmware (and OEM)	Bundle 00.04.58	×	
ARM	4.58	×	
FPGA	41		
Front	1.9.1		
Amp	0.14.5 PSU		
Dante	3.0.1.48		
PLM Safe Mode Image	0.03 (label 99.03)		別途、説明書を参照下さい
LM Series Firmware	Bundle 00.02.53	×	
ARM	2.53	×	
FPGA	1058		
Front	2.2.0		
Dante	3.0.1.48		
LM Safe Mode Image	0.02 (label 99.02)		別途、説明書を参照下さい
MY8-LAKE Firmware	Bundle 00.02.54	×	
ARM	12090	×	
DSP	R11813		
FPGA	R6041		

<b>Lake Firmware Update Utilities</b>	<b>3.2.7.11919</b>		
<b>Preset Manager Utilities</b>			
<b>Preset Manager</b>	<b>3.0.14.0</b>	×	
<b>LM Series</b>	<b>2.0.14.0</b>	×	
<b>Analyzer Integration</b>			
<b>Smaart v7 / Di</b>	<b>1.2 / 1.0</b>		
<b>Live-Capture / AudioClient</b>	<b>1.2</b>		
<b>Third Part application</b>			<b>Windows7 以降が必要です。</b>
<b>DAPI</b>	<b>3.1.8.5</b>		それ以外の場合には、古いバージョンがインストールされています。
<b>Dante Discovery</b>	<b>1.1.1.1</b>		
<b>Dante Control &amp; Monitoring</b>	<b>1.8.2.1</b>		<b>(Audinate 社)</b>
<b>Lake Load Library™</b>	<b>3.8</b>	×	別途、説明書を参照下さい
<b>取扱説明書 / ドキュメント</b>			
<b>Lake Controller 取扱説明書</b>	<b>1.5.6</b>		
<b>D Series 取扱説明書</b>	<b>N/A</b>		Web サイトからの DL 予定
<b>D Series Quick Start Guide</b>	<b>1.0.2</b>		
<b>PLM+ Series 取扱説明書</b>	<b>1.0.0</b>		
<b>PLM+ Series Quick Start Guide</b>	<b>1.0.0</b>		
<b>PLM Series 取扱説明書&amp;QSG</b>	<b>1.3.5</b>		
<b>LM Series 取扱説明書&amp;QSG</b>	<b>1.3.5</b>		
<b>MY8-LAKE 取扱説明書</b>	<b>1.0</b>		
<b>Lake Network 設定ガイド</b>	<b>1.1.4</b>		

## 新機能

### Lake Controller

- 新しい「#Unused」ページにモジュールを移動させると、「All」ページには、移動したモジュールを表示させなくなります。
- PLM20000Q のフレームを PLM+及び D シリーズのフレームに Replace する際、未使用のモジュール C/D を自動的に「#Unused」ページに移動し、フロントパネルの「警告(ワーニング)」を無効にする事が出来ます。これは、「Copy/Paste/Replace」のメニューの操作です。
- モジュールをマニュアルで「#Unused」ページに移動すると、「All」ページで表示されなくなりますが、モジュール内の設定は変更されません。
- 「#Unused」ページがいっぱいになると、自動的に 2 ページ目が生成されます。
- 「Slave only」モードの PLM+及び D シリーズのフレームが Dante ネットワーク上にあり、「Listening モード (Dante ネットワーク上に Dante Master が存在しない場合)」の時、「Clock Slipping」の警告は表示されません。この状況の時、フレームは「Brooklyn(同一の Dante ネットワーク上に存在する Dante オーディオデバイス間の双方向デジタルストリーミングをする Dante インターフェイス)」により内部的に同期され、アナログ・フェイルオーバー用に整合性が保持されているため、警告は表示されません。
- 「All」ページでは、フレームラベルのアルファベット順にソートされるようになりました。  
※フレームラベルは、デフォルトではモデル名(例えば PLM12K44)です。
- PLM 及び LM シリーズの「Image 0」が、インストーラー・パッケージに追加されました。
- 「Dante Dual Redundancy」を有効にすると、すべてのフレームのフロントパネルで、電源の再投入を促します。
- Load(負荷)の大きな変動がある場でも、LoadPilot は、「Uncertain Load(不確実な負荷)」の警告を表示しなくなりました。ただし、このような負荷の場合には、アドバンス・モードの設定を推奨します。

### Lake LoadLibrary 3.8

- 追加したスピーカー・プリセットのリストは、別紙の「LoadLibrary」のリリースノートを参照下さい。

## 解決済の不具合

Key	Components	内容
<b>Critical Fixes</b>		
#6400	<b>Load Smart, Module Menu</b>	未使用のチャンネルとフィンガープリントを含む FIR モジュールが、PLM 及び PLM+のモジュール C/D に正しくリコール出来ない。
#6381	<b>EQ/Levels</b>	PEQ とインプット周波数、帯域幅の制限が、実際のオーディオにより、適したものになりました。
#6365	<b>EQ/Levels</b>	フィルターのエディットを行うと LC がクラッシュすることがある。
#6334	<b>Dante, System Store/Recall</b>	Dante のレイテンシー設定で、0.25msec と 0.5msec が正しく保存出来ない。
#6333	<b>Module Menu</b>	FIR モジュールのワークシートが入力出来ない。
#6327	<b>EQ/Levels</b>	アウトプット EQ セクションで、フィルターを正しく設定出来ない。
#6313	<b>Faults &amp;</b>	FIR モジュールを使っている時、「No Input」フォルトが表示される。

Warnings		
Major Fixes		
#6395	<b>PLM Specific Operations, PLM+ Operations</b>	PLM シリーズと比較して、PLM+シリーズでは、より多くのステータス・データ・パケットが送信される。
#6382	<b>Pages</b>	PLM2000Q から PLM+シリーズへ「Frame Replace」を実行した後、「All」ページにモジュール C/D を表示しない。
#6377	<b>Dante</b>	PLM+シリーズで、「Frame Replace」を実行した際、Dante のリダンダントが誤って表示される。
#6414	<b>Dante, PLM+ Series Front</b>	ソフト・リセットを実行後、PLM+シリーズのフロントパネルの表示の Dante のデュアル・リダンダンシー表示が誤って削除される。
#6373	<b>Supermodules</b>	7ch 以上のパワーチャンネルを表示すると、スーパーモジュールがスクロール出来ない。
#6352	<b>LoadLibrary</b>	L-Acoustics 12XT-A のプリセットでモジュール・アウトプット・レベルが"+12dB"になっている。
#6292	<b>Faults &amp; Warnings</b>	より新しい Firmware のフレームでの「Old Firmware」警告(ワーニング)表示。
#6158	<b>Module Menu, Synchronization</b>	モジュール C にリコールした時、モジュール A/B のグループ・アサインが外れる。
#6331	<b>Installer</b>	インストーラーからデスクトップのショートカットが生成されない。
#6268	<b>BLEQ</b>	現在のオーバーレイ・タイプ・ボタンを2つ押せる
#6307	<b>Command Line Options</b>	「Report version」のコマンドラインは、システム内の全てのモジュールバージョンをレポートします。
#6321/#6318	<b>Event Log, Load Monitor 2.0</b>	PLM+及び D シリーズの LoadPilot に関するイベント・ログの改善
#6160	<b>Dante</b>	フレーム・ラベルのコピーを押すと、フレーム名の「Dante Invalid」のアイコンが「-(ハイフン)」に書き換わる
Minor fixes		
#6285	<b>MY8-LAKE Specific Operations, Workarea &amp; Scrollbar</b>	同一ネットワーク上の DLP がある時、MY8-LAKE がオフラインになる。

**Patch Release v6.4.2 – Installer 65 (2015 年 09 月 24 日)**

Component	Version	New in v6.4.2	Comment
<b>Installer</b>	<b>65</b>	×	
<b>Lake Controller</b>	<b>V6.4.2.11944</b>	×	
<b>D Series Lake Firmware</b>	<b>Bundle 00.02.53</b>	×	
ARM	11923	×	
DSP	11768	×	
FPGA	80		
Amp	1.1.4, PSU	×	
Dante	1.0.188	×	
<b>PLM+ Series Firmware</b>	<b>Bundle 00.02.53</b>	×	
ARM	11923	×	
DSP	11768	×	
FPGA	80		
Front	4.2.5	×	
Amp	1.1.4, PSU	×	
Dante	1.0.188	×	
<b>PLM Series Firmware (and OEM)</b>	<b>Bundle 00.04.57</b>	×	
ARM	4.57	×	
FPGA	41		
Front	1.9.1		
Amp	0.14.5 PSU		
Dante	3.0.1.48		
<b>PLM Safe Mode Image</b>	<b>0.03 (label 99.03)</b>		別途、説明書を参照下さい
<b>LM Series Firmware</b>	<b>Bundle 00.02.51</b>	×	
ARM	2.51	×	
FPGA	1058		
Front	2.2.0		
Dante	3.0.1.48		
<b>MY8-LAKE Firmware</b>	<b>Bundle 00.02.53</b>	×	
ARM	11923	×	
DSP	R11813	×	
<b>FPGA</b>	<b>R6041</b>		
<b>Lake Firmware Update Utilities</b>	<b>3.2.7.11919</b>	×	
<b>Preset Manager Utilities</b>			
Preset Manager	3.0.13.0	×	



<b>LM Series 2.0.13.0</b>	×	
<b>Analyzer Integration</b>		
<b>Smaart v7 / Di 1.2 / 1.0</b>	×	
<b>Live-Capture / AudioClient 1.2</b>		
<b>Third Part application</b>		<b>Windows7 以降が必要です。</b>
<b>DAPI 3.1.8.5</b>		それ以外の場合には、古いバージョンがインストールされています。
<b>Dante Discovery 1.1.1.1</b>		
<b>Dante Control &amp; Monitoring 1.8.2.1</b>		<b>(Audinate 社)</b>
<b>Lake Load Library™ 3.7</b>	×	別途、説明書を参照下さい
<b>取扱説明書 / ドキュメント</b>		
<b>Lake Controller 取扱説明書 1.5.6</b>	×	
<b>D Series 取扱説明書 N/A</b>		Web サイトからの DL 予定
<b>D Series Quick Start Guide 1.0.2</b>		
<b>PLM+ Series 取扱説明書 1.0.0</b>		
<b>PLM+ Series Quick Start Guide 1.0.0</b>		
<b>PLM Series 取扱説明書&amp;QSG 1.3.5</b>		
<b>LM Series 取扱説明書&amp;QSG 1.3.5</b>		
<b>MY8-LAKE 取扱説明書 1.0</b>		
<b>Lake Network 設定ガイド 1.1.4</b>		

## 新機能

### Lake Controller

- 新しいタイプの EQ オーバーレイ「Band Level EQ」が追加されました。  
「Band Level EQ」は、リンクされた Mesa フィルターで構成され、柔軟なレベルコントロールが可能です。1つの帯域(バンド)の周波数や帯域幅を変更すると、隣接する帯域(バンド)の同じパラメータに影響します。どの帯域(バンド)も2つの帯域(バンド)に分割する事が可能で、最大8つまでの分割をする事が出来ます。逆に、より少ない帯域(バンド)で調整する場合には、マージする事が出来ます。マージしたい帯域(バンド)を選択し、“Marge to Right”をタップすると、選択した帯域(バンド)の右側の帯域(バンド)がマージされ、“Marge to Left”をタップすると左側の帯域(バンド)とマージします。  
※“Marge to Right”“Marge to Left”の機能は、他のタイプの EQ オーバーレイの“Filter Delete”に相当します。  
この BLEQ 機能は、全ての Lake モデルで使用出来ます。
- 新たに EQ セクションに、「Current Overlay Response Curve」が追加されました。  
選択したオーバーレイ上のフィルタリングの応答(レスポンス・カーブ)をグレイの線で表示します。  
「Current Overlay Response Curve」は、「EQ Properties(EQ プロパティーズ)」メニューから無効に出来ます。  
※白い線で表示されているレスポンス・カーブは、選択されたモジュール、所属するグループでフィルタリングされた EQ の合計の表示です。
- Rational Acoustics 社の「Smaart v7 Di」に対応しました。

## Lake LoadLibrary 3.7

- d&b Y シリーズ用のスピーカー補正 EQ を簡単にリコールするための EQ オーバーレイを追加しました。
- 追加したスピーカー・プリセットのリストは、別紙の「LoadLibrary」のリリースノートを参照下さい。

### 解決済の不具合

Key	Components	内容
<b>Critical Fixes</b>		
#6267	PLM+, D Series Lake	PLM+及び D シリーズで、フラッシュメモリーの ECC 補正(誤り補正)が機能しない。
#6287	EQ/Levels, Module Menu	FIR モジュールで、ストア/リコールの後、Overlay プロパティの設定が出来ない場合がある。
#6293	EQ/Levels, Module Menu	Overlay プロパティ設定がモジュール・ファイル間で正しくクリアされない。
#6255	External Control Interfaces (3rd Party/Install)	PLM+及び D シリーズで、パワーチャンネル・ミュートなどの全てのスタンバイ状態のコマンドが受信出来ない。
#6210	External Control Interfaces (3rd Party/Install)	「Dev.MD. No Fault」コマンドが、全てのフォルトを反映しない。
<b>Major Fixes</b>		
#6282	Crashes, Preset Manager & Preset	プリセットを転送時に、プリセット・マネージャーがクラッシュする。
#6265	EQ/Levels	引き続き、アウトプット EQ セクションのメニューバーから、フィルター・エディットへのアクセスが可能。
#6235	EQ/Levels, Group	「Filter Limit」のメッセージを表示後もフィルターが追加される。
#6209	EQ/Levels, Supermodules	スーパーモジュールでフィルターの削除が出来ない。
#6175	Load Smart, PLM+Operation	PLM+及び D シリーズで、LoadSmart のスピーカー本数で誤った結果を表示する。
#6145	PLM+, D Series Lake, Dante	PLM+及び D シリーズで、多くのパラメータを素早く変更した後、Dante 設定が変更できなくなる破損状態になる事がある。
<b>Minor Fixes</b>		
#5411	EQ/Levels	数値入力の際、ドットの代わりにカンマを入力すると、LC は全ての小数点以下の数値を無視する。

**Patch Release v6.4.1 – Installer 64 (2015 年 06 月 24 日)**

Component	Version	New in v6.4.1	Comment
<b>Installer</b>	<b>64</b>	×	
<b>Lake Controller</b>	<b>V6.4.1.11734</b>	×	
<b>D Series Lake Firmware</b>	<b>Bundle 00.02.50</b>	×	
<b>ARM</b>	<b>11734</b>	×	
<b>DSP</b>	<b>11287</b>		
<b>FPGA</b>	<b>80</b>		
<b>Amp</b>	<b>1.1.3, PSU</b>		
<b>Dante</b>	<b>1.0.187</b>		
<b>PLM+ Series Firmware</b>	<b>Bundle 00.02.50</b>	×	
<b>ARM</b>	<b>11734</b>	×	
<b>DSP</b>	<b>11287</b>		
<b>FPGA</b>	<b>80</b>		
<b>Front</b>	<b>4.2.5</b>		
<b>Amp</b>	<b>1.1.3, PSU</b>		
<b>Dante</b>	<b>1.0.187</b>		
<b>PLM Series Firmware (and OEM)</b>	<b>Bundle 00.04.54</b>		
<b>ARM</b>	<b>4.54</b>		
<b>FPGA</b>	<b>41</b>		
<b>Front</b>	<b>1.9.1</b>		
<b>Amp</b>	<b>0.14.5 PSU</b>		
<b>Dante</b>	<b>3.0.1.48</b>		
<b>LM Series Firmware</b>	<b>Bundle 00.02.49</b>		
<b>ARM</b>	<b>2.49</b>		
<b>FPGA</b>	<b>1058</b>		
<b>Front</b>	<b>2.2.0</b>		
<b>Dante</b>	<b>3.0.1.48</b>		
<b>MY8-LAKE Firmware</b>	<b>Bundle 00.02.49</b>		
<b>ARM</b>	<b>11708</b>		
<b>DSP</b>	<b>R11287</b>		
<b>FPGA</b>	<b>R6041</b>		
<b>Lake Firmware Update Utilities</b>	<b>3.2.6.11716</b>		
<b>Preset Manager Utilities</b>			
<b>Preset Manager</b>	<b>3.0.12.0</b>		
<b>LM Series</b>	<b>2.0.12.0</b>		

<b>Analyzer Integration</b>		
<b>Smaart v7 / Di</b>	<b>1.2 / 1.0</b>	
<b>Live-Capture / AudioClient</b>	<b>1.2</b>	
<b>Third Part application</b>		<b>Windows7 以降が必要です。</b>
<b>DAPI</b>	<b>3.1.8.5</b>	それ以外の場合には、古いバージョンがインストールされています。
<b>Dante Discovery</b>	<b>1.1.1.1</b>	
<b>Dante Control &amp; Monitoring</b>	<b>1.8.2.1</b>	<b>(Audinate 社)</b>
<b>Lake Load Library™</b>	<b>3.6</b>	別途、説明書を参照下さい
<b>取扱説明書 / ドキュメント</b>		
<b>Lake Controller 取扱説明書</b>	<b>1.5.4</b>	
<b>D Series 取扱説明書</b>	<b>N/A</b>	Web サイトからの DL 予定
<b>D Series Quick Start Guide</b>	<b>1.0.2</b>	
<b>PLM+ Series 取扱説明書</b>	<b>1.0.0</b>	
<b>PLM+ Series Quick Start Guide</b>	<b>1.0.0</b>	
<b>PLM Series 取扱説明書&amp;QSG</b>	<b>1.3.5</b>	
<b>LM Series 取扱説明書&amp;QSG</b>	<b>1.3.5</b>	
<b>MY8-LAKE 取扱説明書</b>	<b>1.0</b>	
<b>Lake Network 設定ガイド</b>	<b>1.1.4</b>	

## 解決済の不具合

Key	Components	内容
<b>Critical Fixes</b>		
<b>#6164</b>	<b>EQ/Levels</b>	「Window モード」を使用している時、バイパスされた EQ オーバーレイを挿入出来ない事がある。
<b>#6161</b>	<b>External Control Interfaces(3rd Party/Install)</b>	PLM+及びD シリーズで、無効なコマンドが正しく処理されない。 【注意】サードパーティ・インターフェイスを使用した設備などで使う D シリーズや PLM+は、Firmware v2.50 にアップデートする事をお薦めします。サードパーティ・インターフェイスを使わない場合には Firmware のアップデートの必要はありません。

**Release v6.4.0 – Installer 63 (2015 年 06 月 03 日)**

Component	Version	New in v6.4.0	Comment
<b>Installer</b>	<b>63</b>	×	
<b>Lake Controller</b>	<b>V6.4.0.11728</b>	×	
<b>D Series Lake Firmware</b>	<b>Bundle 00.02.49</b>	×	
<b>ARM</b>	<b>11708</b>	×	
<b>DSP</b>	<b>11287</b>	×	
<b>FPGA</b>	<b>80</b>		
<b>Amp</b>	<b>1.1.3, PSU</b>		
<b>Dante</b>	<b>1.0.187</b>		
<b>PLM+ Series Firmware</b>	<b>Bundle 00.02.49</b>	×	
<b>ARM</b>	<b>11708</b>	×	
<b>DSP</b>	<b>11287</b>	×	
<b>FPGA</b>	<b>80</b>		
<b>Front</b>	<b>4.2.5</b>	×	
<b>Amp</b>	<b>1.1.3, PSU</b>		
<b>Dante</b>	<b>1.0.187</b>		
<b>PLM Series Firmware (and OEM)</b>	<b>Bundle 00.04.54</b>	×	
<b>ARM</b>	<b>4.54</b>	×	
<b>FPGA</b>	<b>41</b>		
<b>Front</b>	<b>1.9.1</b>		
<b>Amp</b>	<b>0.14.5 PSU</b>		
<b>Dante</b>	<b>3.0.1.48</b>		
<b>LM Series Firmware</b>	<b>Bundle 00.02.49</b>	×	
<b>ARM</b>	<b>2.49</b>	×	
<b>FPGA</b>	<b>1058</b>		
<b>Front</b>	<b>2.2.0</b>		
<b>Dante</b>	<b>3.0.1.48</b>		
<b>MY8-LAKE Firmware</b>	<b>Bundle 00.02.49</b>	×	
<b>ARM</b>	<b>11708</b>	×	
<b>DSP</b>	<b>R11287</b>	×	
<b>FPGA</b>	<b>R6041</b>		
<b>Lake Firmware Update Utilities</b>	<b>3.2.6.11716</b>	×	
<b>Preset Manager Utilities</b>			
<b>Preset Manager</b>	<b>3.0.12.0</b>	×	
<b>LM Series</b>	<b>2.0.12.0</b>	×	

<b>Analyzer Integration</b>			
	<b>Smaart</b>	<b>1.2</b>	
	<b>Live-Capture / AudioClient</b>	<b>1.2</b>	
<b>Third Part application</b>			<b>Windows7 以降が必要です。</b>
	<b>DAPI</b>	<b>3.1.8.5</b>	それ以外の場合には、古いバージョンがインストールされています。
	<b>Dante Discovery</b>	<b>1.1.1.1</b>	
	<b>Dante Control &amp; Monitoring</b>	<b>1.8.2.1</b>	<b>(Audinate 社)</b>
<b>Lake Load Library™</b>	<b>3.6</b>	×	別途、説明書を参照下さい
<b>取扱説明書 / ドキュメント</b>			
<b>Lake Controller 取扱説明書</b>	<b>1.5.4</b>	×	
<b>D Series 取扱説明書</b>	<b>N/A</b>		Web サイトからの DL 予定
<b>D Series Quick Start Guide</b>	<b>1.0.2</b>		
<b>PLM+ Series 取扱説明書</b>	<b>1.0.0</b>	×	
<b>PLM+ Series Quick Start Guide</b>	<b>1.0.0</b>	×	
<b>PLM Series 取扱説明書&amp;QSG</b>	<b>1.3.5</b>		
<b>LM Series 取扱説明書&amp;QSG</b>	<b>1.3.5</b>		
<b>MY8-LAKE 取扱説明書</b>	<b>1.0</b>		
<b>Lake Network 設定ガイド</b>	<b>1.1.4</b>		

## 新機能

### Lake Controller

- 新たに、「EQ overlay Store/Recall」機能が追加されました。モジュールとグループの個々の EQ オーバーレイの保存と呼出が可能になりました。  
この機能は、EQ オーバーレイに追加された「EQ overlay Store/Recall」メニューから実行出来ます。  
※従来通り、各モジュールには最大 8 種類、各グループには最大 4 種類の EQ オーバーレイが設定出来ます。
- 「Overlay」の表記は、EQ ビュー画面の全てのボタンで、「EQ Overlay」の表記に変更しました。
- モジュールまたはグループの EQ オーバーレイの Store/Recall を実行すると、モジュールの EQ オーバーレイのフォルダーに保存され、呼び出されます。これにより、同じタイプの EQ で、異なるオーバーレイを簡単に切り替える事が可能です。  
【注意】パス情報は、実際のフレームには格納されないため、フレーム・プリセットがリコールされる、もしくは、モジュールがスクロール・バーからワークエリアに移動すると、パス情報は保存されていません。  
その時、各オーバーレイはデフォルトに戻ります。
- 「Module」フォルダーの名称が「Module and EQ Overlay」に変更され、EQ オーバーレイ・ファイルの格納も可能になりました。
- システム・ストア／リコール、モジュール・ストア／リコール、EQ オーバーレイ・ストア／リコールのナビゲーション・メニューには、Windows の全てのパスが表示されます。
- フィルター・エディット・ボタンは、EQ ビューの左上のメニューバーの「A/B モード」ボタンの右に移動しまし

- た。また、キーボード・ショートカットが「F9」から「E」に変更されました。
- ・「Event & Control」ボタンの名称が、「Amplifier Event & Control」に変更されました。  
【注意】この名称は、LM フレームにも表示されます。
  - ・ベンダー・ロックド・モジュール・ファイルをサポートしました。
  - ・Lake Controller が起動した状態で最小化されている時、新たに Lake Controller を起動しようとする時、自動的に最大化される様になりました。
  - ・大規模なシステムを実行中、すべてのフレームが「All」ページに収まらない場合、「All-2」ページが自動的に作成されます。この「All-2」ページは常に「All」ページの右側に作成されます。
  - ・スクロール・バーは、以前にリコールしたシステム・ファイルのフォルダーではなく、現在のフレームのフォルダーを表示します。

## 解決済の不具合

Key	Components	内容
<b>Critical Fixes</b>		
#6133	<b>System Store/Recall</b>	グレイ・ボックス・ファイルからリコールされたデバイスのシステム・リコールにより、デバイスが OOS(規格外)になる。
#6125	<b>Module Menu</b>	グレイ・ボックス・ファイルをリコールした時、モジュールの Input EQ がクリアされない。
#6118	<b>LoadLibrary, Module Menu</b>	モジュール C に格納した、FIR モジュール・ベースの.cms ファイルをリコールする際にエラーが起る。
#6113	<b>Audio Response, Preset Manager &amp;Preset</b>	<p>Lake Controller が接続されている時、プリセット・リコールにより、設定が破損することがある。 【詳細説明】</p> <p>Lake Controller が接続されている時、プリセット・リコールを実行すると、Lake Controller とパワーアンプの両方のデータが破損し、「HPF」が消えた Hi チャンネルになる可能性があります。 Lake Controller を接続しないでフレーム・プリセット・リコールした場合には問題は発生しません。</p> <p>-「Contour Classic Crossover」でのみ不具合が発生します。 ※Linear Phase では不具合は発生しません。</p> <p>-破損したデータは、Hi チャンネルを別表示する「X-over」セクションで確認出来ます。 【重要な注意】</p> <p>-フレーム・プリセット自体が破損していない場合でも、Lake Controller にデバイスが接続され、同期処理中に破損が発生します。</p> <p>-バージョン 6.3.1 及び、それに関連する Firmware のみの不具合です。</p> <p>- Lake Controller が接続された状態でリコールされたフレーム・プリセットファイルは、破損している場合があります。全てのシステム・フ</p>

ファイルとフレーム・プリセットが保存されている場合、バージョン 6.4.0 では破損をチェックし、ユーザーに通知します。